



ANTARCTICA 21
日本地区正規代理店

株式会社 クルーズライフ

Antarctica21
Fly & Sail Expeditions



2022 - 23

ドレーク海峡を飛行機で横断する

南極

南米チリのプンタ・アレナスと南極のキングジョージ島間を約2時間のフライトで結びます。
快適な空の旅でドレーク海峡をひとつ飛び！！ 船酔いの心配は不要です。
大型客船では通れない南極の狭い水路でも、小型船ならではの機動力を発揮！！
上陸回数を確保しながら、上陸観光とゾディアック・クルージングで南極の魅力に迫ります！！



白い大陸・南極

南極大陸の豊かな生態系は、探検家や科学者など南極を旅する者を魅了し続けています。

勇敢な探検家たちは、想像するだけでは満ち足りることなく、

未踏の地を深く知り理解するために危険な氷冠を横断し、野生生物の楽園を訪れる事が夢でありゴールでした。

南極大陸ほど思いがけない驚きを与え、私たちを迎え入れてくれる場所は、世界中何処にもありません。

地球上の約90%を占める南極の陸氷は、氷結・融解・蒸発を繰り返すことによって、

地球上に新鮮な真水を供給し続けています。



起源

1912年、ドイツ人地質学者アルフレート・ヴェゲナーは、南極大陸にあるペルム紀(古生代)の地層を調査し、2億2千万年前に壊れて散った Gondwana と呼ばれる巨大な一つの大陸の一部だと推論しました。

発見

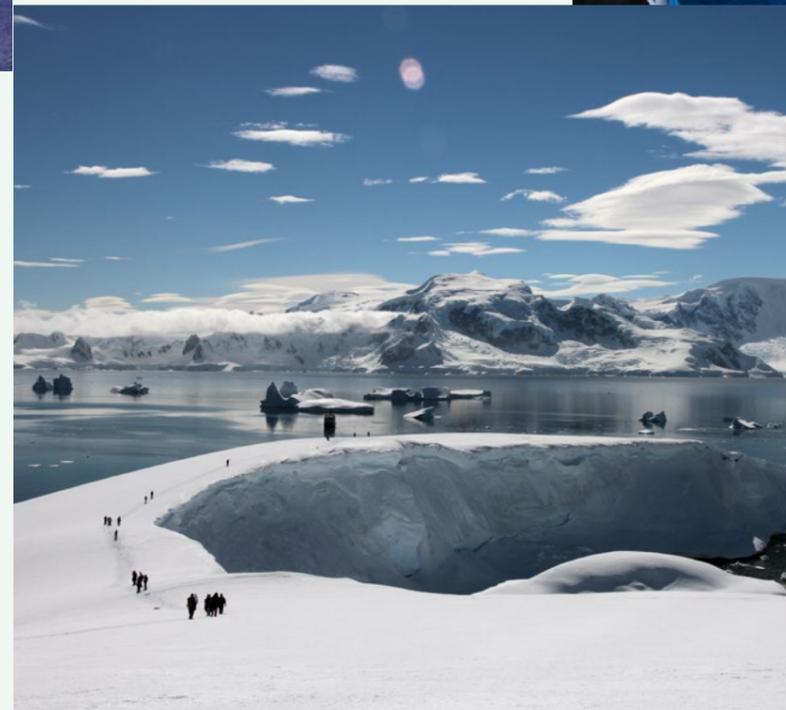
南極大陸の存在は紀元前400年にギリシャ人によって推測されていましたが、それは「北に大きな大陸があるように、南にも大きな大陸があるはずだ。」という理由からでした。その後時代は流れ、大航海時代がやってくると初めての南極海への航海が行われました。英国の商船隊員アンソニー・デラロシュによる1675年の初の航海を皮切りに、数々の冒険者たちによってその地図が書き加えられました。現在の地名は彼らの名前に由来しています。



地理

南極は南緯60度以南の全ての地域と定められています。その面積は1,400万 km²以上で、丸みを帯びた大陸の直径は約4,000kmあります。南極大陸は、より古くから存在し広い大南極(東部南極)と、新しく形成され北に向かって飛び出した南極半島のある小南極(西部南極)の2つの区域に分けることができます。それに対応するようにウェッデル海とロス海というそれぞれ独自の特性を持つ海がそなわっていて、南極大陸の90%は氷で覆われています。

南極大陸の標高は、平均で海拔2,250m以上あり、最高地点では3,000mを超えます。こういった山岳地帯が吹きすさぶ強風を作り、この気候システムが地球全体の、特に南半球の気候を大きく左右します。



気候

南極は世界で最も寒く厳しい気候で有名です。南極の内陸の平均気温は、最寒月の8月で-70°Cから-40°C、最暖月の2月で-45°Cから-15°Cで推移します。これに比べ、沿岸地域では最寒月で-32°Cから-15°C、最暖月で5°Cから5°C程度です。この沿岸地域の最暖月がご旅行中の気候の指標となります。



Antarctica 21

Fly & Sail Expeditions

アンタークティカ21



極地旅行の新しい形を提案する「アンタークティカ21社」

アンタークティカ21社は、チリ・パタゴニア地方の主要都市であるブエノスアイレスから、南極の「フレイ基地」への航空路を開発しました。さらに、国際南極オペレーター協会の正会員になり、南極への飛行実績のある航空会社「Aerovias DAP」と耐氷船の船主がパートナーとして協賛。その結果、南極への「**エアー & クルーズ**」(ドレーク海峡を飛行機で横断する南極エアー & クルーズ)が実現可能となりました。

アンタークティカ21社は2003年に南極への「エアー & クルーズ」旅行を、歴史上初めて実施。南極への飛行機輸送と南極での海上輸送のメリットを組み合わせ「エアー & クルーズ」はユニークな南極の旅として世界中で大きな話題となりました。以来、専門性と信頼性が国内外で高く評価され、他の追随を許さない南極への「エアー & クルーズ」旅行の世界的リーダーとして活躍しています。

南極大陸は特筆すべきことに長い年月、人の手が及ぶことがなく、最初の訪問者がそのまっさらの大地に足を踏み入れたのが、わずか200年前だと言われています。比類なき美しさと、きわめて厳しい気候のコントラスト。それら全ての要素が南極をエキゾチックな目的地とならしめ、訪れるチャンスを得た数少ない旅行者をこの世界の果てまで誘うのかもしれない。

海洋の生物相を構成する主な種は、クジラ、ゾウアザラシ、ウェッデルアザラシ、アデリーペンギン、ヒゲペンギン、ゼンツーペンギン、それに加えてアホウドリ、ミズナギドリ、ユキドリ等の多種多様な鳥類です。こういった野生生物との出会いに加えて、壮大な氷河の景色や山々、漂流する氷山の造形美を徹底的にお楽しみいただけます。



1 1日目の日程の午後2時までに必ずプンタ・アレナス空港にご到着ください。

ご旅行参加者は、1日目の日程の午後2時までに必ずプンタ・アレナス空港にご到着ください。

プンタ・アレナス空港に午後2時迄にご到着出来なかった場合にはプンタ・アレナス空港からホテルまでの無料送迎はありません。また、南極探検クルーズにもご参加いただけません。尚、それに伴う返金は**ありません**のでご注意ください。例え、飛行機が遅れた場合でも例外は認められませんので、ご旅行に参加するお客様は、飛行機の乗継等に十分な余裕を持ったスケジュールでご参加ください。

陸路でプンタ・アレナスに到着されるお客様は、**午後2時までに**プンタ・アレナスのホテル・カボ・デ・オルノスに**ご集合ください**。南極探検クルーズにご参加されるお客様は、集合時間を厳守されますようお願いいたします。

尚、アンタークティカ21社では、旅行参加者が全員ご集合いただいた後、荷物の計量やゴム長靴の受け渡しと南極条約やIAATOの規約、ゾディアックボートの利用方法など南極旅行で**重要な説明会**を予定しています。

2 ウシュアイア出発コースの乗船時間について

ウシュアイア出発の南極探検クルーズにご参加の場合、**15:00～16:00の間にウシュアイア港に停泊中の客船にご乗船ください**。この時間まで乗船いただけない場合には、乗船をお断りいたしますので時間に余裕を持っておいでください。

乗船時間に遅れた場合や乗り遅れた場合には、**旅行代金の返金は一切ありません**。予めご了承ください。

3 プンタ・アレナス／南極間の飛行機に持ち込める荷物の重量制限について(荷物の無料手荷物許容量)

アンタークティカ21社の「南極エアー&クルーズ」にご参加の場合、プンタ・アレナス／南極間の飛行機に持ち込める荷物の総重量(機内預けの荷物+機内持ち込み手荷物の合計)は、**お一人様最大20kg以内**です。

アンタークティカ21社は、プンタ・アレナスで、荷物の重量を測定いたします。20kgを超える荷物をお持ちの場合、超過したお荷物は、お客様が南極旅行を終えてプンタ・アレナス空港に戻るまで「アンタークティカ21社」がお預かりし保管いたします。

尚、南極エクスプレス6・7日間のコースでは、荷物をお預かりするサービスはありません。

荷物の重量が超過している場合、超過料金を支払うからといわれてもお受けできません。荷物の重量規制は、航空機の安全運航上の理由からです。どうかご理解ください。

4 海外旅行保険への加入が参加条件です

このご旅行にご参加いただくお客様は、**海外旅行保険(3千万円以上のセットタイプ)**への加入が**参加条件**となります。

5 ホテル&トランスファーパッケージのご案内

日程の1日前(旅行開始の前日)にプンタ・アレナスに到着する場合や南極旅行から戻られた後、プンタ・アレナスでの延泊をご希望の場合、「**ホテル&トランスファーパッケージ**」をご利用いただけます。

このパッケージには、「カボ・デ・オルノス・ホテルなどでの宿泊」と「空港／ホテル間」の片道送迎が含まれており、「南極エアー&クルーズ」の南極探検クルーズと組み合わせる事ができます。このパッケージを利用して延泊した場合、1回のチェックインで、延泊分の客室は、南極探検クルーズの旅程に含まれている宿泊と同室にする事が出来ます。

このパッケージは、ご旅行開始前、ご旅行終了後にご利用いただけます。

- **パッケージに含まれるもの**
 - (1) プンタ・アレナス空港／ホテル間の片道グループ送迎
 - (2) プンタ・アレナスでの宿泊ホテル(1泊／朝食付き)
 - (3) ドリンク券

- **パッケージ料金(大人お一人様)**
ご予約の際にお問合せください。
※クレジットカードでのお支払いの場合には、代金に対して2.5%の手数料がかかります。

- **ホテル&トランスファーパッケージ取消料**

ご旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	予約時から120日前まで	代金の50%
	119日前～当日、旅行開始後、無連絡不参加	代金の100%



6 シングル料金(ツイン客室をお一人様で利用される場合の追加料金)

客船名	ツイン客室をお一人様で利用する場合の追加料金&客室タイプ	
	2名一室代金の185%	2名一室代金の200%
マゼラン・エクスプローラー	●ポートホール・キャビン ●ベランダ・キャビン	その他の客室
ヘブリディーン・スカイ	●ウインドウ・スイート ●プロムナード・スイート	その他の客室
オーシャン・ノヴァ	●ツイン客室	その他の客室

7 相部屋について

お一人様でご参加の場合、下記の客室タイプに限り、相部屋でのご予約を承っております。**相部屋の場合には、追加料金無し**でご参加頂けます。

客船名	相部屋が可能な客室タイプ
マゼラン・エクスプローラー	●ポートホール・キャビン ●ベランダ・キャビン
ヘブリディーン・スカイ	●ウインドウ・スイート ●プロムナード・スイート
オーシャン・ノヴァ	●ツイン客室

相部屋でご利用されるお客様は以下の項目についてご注意ください。

- (1) 相部屋でご予約の場合でも、**プンタ・アレナスでのホテルはシングル利用**となりますのでシングル代金を申し受けます。予めご了承ください。尚、シングル代金は、ご旅行の出発日によって異なりますのでお問合わせください。
- (2) CPAPマシンやその他の補助装置を利用する場合や他のお客様に迷惑をかける恐れがある「大きないびき」や「夢遊病や夢中遊行症」の方は、シングル客室あるいはツイン客室のシングル利用をご予約ください。
- (3) **トリプル客室は、相部屋でのご予約はできません。**
アンタークティカ21社の探検クルーズは、トリプル客室の相部屋でのご予約はできません。トリプル客室は、ご家族など3名様でのご予約のみの受付となります。
- (4) 同室のお客様を選ぶことはできません。
- (5) 同室のお客様と、互いにマナーを持った行動をお願いいたします。
- (6) 深夜に客室内でのシャワーや洗濯はご遠慮願います。
- (7) 同室のお客様を互いに尊敬してください。
- (8) 万が一のため、耳栓をお持ちになることをお勧めいたします。
- (9) クルーズ途中で同室のお客様の変更はできません。
- (10) 相部屋で参加された同室のお客様同士のトラブルは、アンタークティカ21社及び(株)クルーズライフは、一切の責任を持ちかねます。予めご了承ください。

8 ドレーク海峡を飛行機で横断する南極エアー & クルーズ コンティンジェンシープラン

悪天候のため、飛行機の出発が遅れるなど非常事態が発生した場合に備えて、対応策をまとめた緊急時対応計画

アンタークティカ21社は、2003年設立以来ドレーク海峡を飛行機で横断する南極エアー&クルーズをご案内いたしておりますが、南極の厳しい自然環境の中、お客様の安全を最優先に運航いたしております。プンタ・アレナス或いは、南極の天候状況により飛行機の運航で遅延や中止が発生する場合があります。アンタークティカ21社は、その際の対応策として「コンティンジェンシープラン」を下記のように策定いたしております。このプランは、全てのコースの出発に適用されます。

アンタークティカ21社の目標は、南極の天候に適応しながらお客様に魅力的で快適な最高の南極旅行を提供する事を目指しています。悪天候による飛行機の遅延は、南極旅行に多大な影響を及ぼします。どうか、このコンティンジェンシープランをご理解の上、南極エアー&クルーズにご参加くださいますようご案内申し上げます。

- (1) **プンタ・アレナスから南極に出発の場合**
天候状況によっては、予定を繰り上げて1日目の午後或いは夜にプンタ・アレナスから南極に出発する事があります。
- (2) **天候状況が悪くプンタ・アレナスから南極へ向かう飛行機が出発出来なかった場合**

日次	対応内容
日程の2日目	<ul style="list-style-type: none"> ■悪天候のため、南極に向かう飛行機が出発出来なかった場合 ●ガイド付きで「プンタ・アレナスの史跡と野生生物の見学」にご案内いたします。 ●宿泊は、1日目と同一の4つ星ホテルとお食事をご用意致します。
日程の3日目	<ul style="list-style-type: none"> ■悪天候のため、南極に向かう飛行機が出発出来なかった場合 ●ガイド付きで「プンタ・アレナスの史跡と野生生物の見学」にご案内いたします。 ●宿泊は、1日目と同一の4つ星ホテルとお食事をご用意致します。
日程の4日目	<ul style="list-style-type: none"> ■日程の4日目、午後2時までに天候が回復せず、南極に向かう飛行機が出発出来なかった場合、南極への旅行を正式に中止とさせていただきます。 ●宿泊は、3つ星ホテル(朝食付)をご用意致します。 ●アンタークティカ21社は、「南極エアー&クルーズ」の旅行代金を100%ご返金いたします。返金は、ご旅行を予約された旅行代理店にて旅行代金の払い戻しをお受けください。 (注) 日本/プンタ・アレナス間の航空運賃やそれに伴う宿泊等の払い戻しはありません。
日程の5日目	<ul style="list-style-type: none"> ●ホテルにて朝食後、宿泊ホテルからプンタ・アレナス空港まで無料送迎バスでお送りいたします。 ●これですべてのサービスは終了します。

- (3) **南極の天候が悪化する予報のため、南極からプンタ・アレナスへ早めの帰還**

南極の天候が悪化する予報の場合、南極での滞在が長引くのを避けるため、予定を繰り上げて、帰還予定日の前日の夜に南極からプンタ・アレナスに戻る場合があります。その際には、プンタ・アレナスでの宿泊(ホテル・カボ・デ・オルノス)をご用意いたします。また、当初の帰還予定日である翌日の宿泊予定のホテル・カボ・デ・オルノスもご用意致します。

- (4) **悪天候のため、南極からプンタ・アレナスに向かう飛行機が出発できなかった場合**

プンタ・アレナスへの飛行許可がおりるまで、引き続きキングジョージ島付近の見学を全食事でのご案内いたします。当初の予定日より遅れてプンタ・アレナスに帰還した場合、プンタ・アレナス空港到着で旅行は終了となります。帰国便等の変更にかかる一切の費用は、お客様負担となります。予めご了承ください。

※南極探検クルーズ8日間(MAG13-CA、HEB05-CA、HEB11-CA)、南極圏と南極探検クルーズ10日間(OCN10-PC、OCN18-PC)は、南極からプンタ・アレナスに向かう飛行機の遅延が長引いた場合、船はドレーク海峡を航行してチリのプエルトウィリアムスに向かいます。到着後、チャーター便にてプンタ・アレナス空港へお送りします。

アンタークティカ21社は、飛行機の遅延に伴う一切の責任を追いません。



南極旅行の服装と装備の目安

① エクスペディション・ジャケット / 防水性の防寒上着

防水性の防寒上着をご用意ください。防水性の防寒上着（フードの付いた物）は、アウトドア用品のショップにてご購入いただけます。また、アンタークティカ21社のオンライン・ギア・ショップでもご購入いただけます。

<https://antarctica21.com>

② 防水性のズボン

ゾディアック・ボートに乗船中、水しぶきで濡れる事もあります。また、雪上に座り込む事もありますので、必ず防水性のズボン（ゴアテックス製やナイロン製）をご用意ください。防水性のズボンの下に着用する服装は保温性の高いコーデュロイやチノパンツがおすすめです。

③ ゴム長靴

プンタ・アレナスで南極クルーズ説明会の際に貸出いたします。厚手の靴下を着用ください。南極には栈橋はありません。砂地や石ころ、つるつるした大きな石、岩場などの海岸に上陸するため、足元が濡れますのでゴム長靴は必需品です。

④ 帽子

奪われる体温の半分は頭部からです。「つばと耳当て付の帽子」をお持ちになると便利です。

⑤ ネックウォーマー&フェイスウォーマー

冷たい風から首回りや顔を保護するのにとても便利です。

⑥ フリースやセーター 2〜3枚程度をご用意いただくと重宝します。

⑦ リュックサック

南極クルーズでは、乗下船の際、ゾディアック・ボートを利用しますので、安全のため、両手を空ける必要があります。カメラや双眼鏡、バッテリーなど上陸後に必要なものは、リュックサックに収納してご持参ください。

⑧ 手袋

フリース製とポリエステル製の厚手の手袋を2組をご用意ください。※水に濡れても速乾性のあるものが便利です。

⑨ 下着 ヒートテックなど保温性の高い下着を4〜5枚をご用意ください。

⑩ 厚手の靴下 4〜5組をご用意ください。

⑪ 水着

水温や気象の状況が許せば、ポーラー・ブランジ（南極海飛び込み大会）も予定されています。

⑫ その他

南極では、陸上でのトイレは禁止されています。トイレが心配な方はいざというときの為に医療用の紙パンツをお持ちになると安心です。

⑬ 役立つアイテム

- 紫外線防止用のサングラス
- 紫外線防止用のUVクリーム又はローション
- 保湿剤（肌用、唇用）
- ※南極は寒く乾燥しています。乾燥肌の方は必需品です。
- コンタクトレンズをご利用の方は予備の眼鏡
- 野生生物を観察するのに便利な双眼鏡
- カメラ、充電器、予備の電池、予備のメモリーカード
- 使い捨てカイロを数個 ● お客様個人の処方薬

帽子とネックウォーマー

フリースのジャケット

防水性のエクスペディションジャケット

保温性の高い下着

防水性のズボン (マウンテンパンツ またはレインパンツ)



Expedition Jacket エクスペディション・ジャケット (有料:US\$349)

このアンタークティカ21社のロゴ入り上着は、南極エア&クルーズに最も適した防水性の防寒上着です。

アンタークティカ21社は、MUSTO製(BR2 OFFSHORE JACKET)の防水性の防寒上着をご用意しています。この防水性の防寒上着は、通気性があり、2重の袖口(ダブルカフス)、調整可能な裾、2重のストームフラップの排水機能のジッパー、高めの襟、そして蛍光フードが備わっています。

袖は、自由な動きが出来るようになっています。

裏地のフリースは、暖かさを増し、プリズマティックリフレクターは光を反射し、よく目立つようになっています。

このエクスペディション・ジャケットで、快適な南極観光をお楽しみください。

アンタークティカ21社製のロゴ入りエクスペディション・ジャケットは、[アンタークティカ21社のオンライン・ギア・ショップ](https://antarctica21.com)にて購入いただけます。受取は、プンタ・アレナスでの受取となります。

■ オンライン・ギア・ショップ <https://antarctica21.com>

(注) ジャケットのモデルと価格は、変更されることがあります。購入時に改めてご確認ください。



Men's Surf Blue/
Dark Grey Jacket



Women's Platinum/
Dark Grey Jacket

アンタークティカ21社 2022~23年 南極探検クルーズ・カレンダー

コース No.	コード	旅行開始日~旅行終了日	客船	クルーズ名	日数	乗船地	下船地	頁
7	MAG02-TF	2022年 9月24日(土)~2022年10月 1日(土)	ME	ホーン岬とフォークランド諸島探検クルーズ	8日間	ウシュアイア	ポートスタンリー	18
4	MAG03-FS	2022年10月 1日(土)~2022年10月15日(土)	ME	フォークランド諸島とサウスジョージア島	15日間	ポートスタンリー	ポートスタンリー	13~14
4	MAG04-FS	2022年10月15日(土)~2022年10月29日(土)	ME	フォークランド諸島とサウスジョージア島	15日間	ポートスタンリー	ポートスタンリー	13~14
5	MAG05-CH	2022年10月29日(土)~2022年11月16日(水)	ME	フォークランド諸島、サウスジョージア島と南極	19日間	ポートスタンリー	ウシュアイア	15~16
3	MAG06-CS	2022年11月17日(木)~2022年12月 3日(土)	ME	南極とサウスジョージア島探検クルーズ	17日間	プンタアレナス	ウシュアイア	11~12
6	OCN03-AE	2022年11月29日(火)~2022年12月 4日(日)	ON	南極エクスプレス	6日間	ウシュアイア	プンタアレナス	17
1	MAG07-CA	2022年12月 1日(木)~2022年12月 8日(木)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	OCN04-CA	2022年12月 2日(金)~2022年12月 9日(金)	ON	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG08-CA	2022年12月 6日(火)~2022年12月13日(火)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	OCN05-CA	2022年12月 7日(水)~2022年12月14日(水)	ON	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG09-CA	2022年12月11日(日)~2022年12月18日(日)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	OCN06-CA	2022年12月12日(月)~2022年12月19日(月)	ON	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG10-CA	2022年12月16日(金)~2022年12月23日(金)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	OCN07-CA	2022年12月17日(土)~2022年12月24日(土)	ON	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG11-CA	2022年12月21日(水)~2022年12月28日(水)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	OCN08-CA	2022年12月22日(木)~2022年12月29日(木)	ON	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG12-CA	2022年12月26日(月)~2023年 1月 2日(月)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	OCN09-CA	2022年12月27日(火)~2023年 1月 3日(火)	ON	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG13-CA	2022年12月31日(土)~2023年 1月 7日(土)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
2	OCN10-PC	2023年 1月 1日(日)~2023年 1月10日(火)	ON	南極圏と南極探検クルーズ	10日間	プンタアレナス	プンタアレナス	9~10
6	MAG14-AE	2023年 1月11日(水)~2023年 1月16日(月)	ME	南極エクスプレス	6日間	ウシュアイア	プンタアレナス	17
6	OCN11-AE	2023年 1月14日(土)~2023年 1月19日(木)	ON	南極エクスプレス	6日間	ウシュアイア	プンタアレナス	17
1	MAG15-CA	2023年 1月14日(土)~2023年 1月21日(土)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	OCN12-CA	2023年 1月17日(火)~2023年 1月24日(火)	ON	◆南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG16-CA	2023年 1月19日(木)~2023年 1月26日(木)	ME	◆南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	OCN13-CA	2023年 1月22日(日)~2023年 1月29日(日)	ON	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
2	MAG17-PC	2023年 1月24日(火)~2023年 2月 2日(木)	ME	南極圏と南極探検クルーズ	10日間	プンタアレナス	プンタアレナス	9~10
1	OCN14-CA	2023年 1月27日(金)~2023年 2月 3日(金)	ON	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG18-CA	2023年 1月31日(火)~2023年 2月 7日(火)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	OCN15-CA	2023年 2月 1日(水)~2023年 2月 8日(水)	ON	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG19-CA	2023年 2月 5日(日)~2023年 2月12日(日)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	OCN16-CA	2023年 2月 6日(月)~2023年 2月13日(月)	ON	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG20-CA	2023年 2月10日(金)~2023年 2月17日(金)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	OCN17-CA	2023年 2月11日(土)~2023年 2月18日(土)	ON	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG21-CA	2023年 2月15日(水)~2023年 2月22日(水)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
2	OCN18-PC	2023年 2月16日(木)~2023年 2月25日(土)	ON	南極圏と南極探検クルーズ	10日間	プンタアレナス	プンタアレナス	9~10
1	MAG22-CA	2023年 2月20日(月)~2023年 2月27日(月)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG23-CA	2023年 2月25日(土)~2023年 3月 4日(土)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8
1	MAG24-CA	2023年 3月 2日(木)~2023年 3月 9日(木)	ME	南極探検クルーズ	8日間	プンタアレナス	プンタアレナス	7~8

(備考1)客船名の「ME」は、マゼラン・エクスプローラー、「ON」は、オーシャン・ノヴァを表します。

(備考2)◆南極探検クルーズは、中国語&広東語に対応したコースです。



ドレーク海峡を飛行機で横断する南極エア&クルーズ

南極探検クルーズ8日間

アンタークティカ21社では、探検史の中で名高いドレーク海峡を飛行機で横断し、南極という最も遠くダイナミックな大地へとご案内いたします。地球上の他の場所では決して味わうことのできない体験を思う存分お楽しみください。

- 集合地/解散地：チリのブンタ・アレナス
● 利用飛行機：チリのDAP航空のチャーター機
● 利用客船：オーシャン・ノヴァまたはマゼラン・エクスプローラーまたはヘブリディーン・スカイ
● 宿泊ホテル：ホテル・カボ・デ・オルノス(4ツ星)
● 食事条件：朝食7回、昼食4回、夕食6回



スケジュール

Table with columns: 日次 (Day), 日程 (Itinerary), 食事 (Meal), 宿泊 (Accommodation). Details the 8-day schedule including arrival in Punta Arenas, flight to King George Island, and various activities.

※上記スケジュール中、食事欄の「○」は船内食、「H」はホテルでの食事を表します。

●旅行開始日・旅行終了日・期間・旅行代金(大人お一人様/単位:US \$)

Table listing travel dates, durations, and prices for different departure dates from December 2022 to February 2023. Columns include Code, Start Date, End Date, Duration, and prices for Triple, Twin, and Single cabins.



オプション・アクティビティ (全出発日共通)
● シー・カヤック / US\$ 895
● ハイキング&スノーシュー / US\$ 85

Table for Hebridean Sky flights, showing codes, dates, and a large red '運航中止' (Flight Suspended) banner across the bottom.

全客船共通 (備考1)トリプル客室は、相部屋でのご予約はできません。(備考2)◆印は中国語&広東語対応のコースとなります。



●詳細日程

Detailed daily itinerary for days 1 through 8, including arrival in Punta Arenas, flight to King George Island, and various activities like penguin watching and kayaking.

毎日ゾディアックボートを利用して熟練の極地ガイドと一緒に上陸観光やゾディアッククルージングを楽しめます。
船内では魅力的な南極講座を聞き、ラウンジから美しい風景を眺めながら、乗船しているお客様と一緒に楽しみ下さい。

●旅行開始日・旅行終了日・期間・旅行代金(大人お一人様/単位:US \$)

Table listing travel dates, durations, and prices for different departure dates from December 2022 to March 2023. Columns include Code, Start Date, End Date, Duration, and prices for various cabin types.

ドレーク海峡を飛行機で横断する南極エア&クルーズ 南極圏と南極探検クルーズ 10日間

アンタークティカ21社では、探検史の中で名高いドレーク海峡を飛行機で横断し、南極という最も遠くダイナミックな大地へご案内いたします。さらにこのコースでは、南極を訪れる旅行者の中でも僅かの旅人しか到達した事のない南極圏を訪れます。



- 集合地/解散地：チリのプンタ・アレナス
- 利用飛行機：チリのDAP航空のチャーター機
- 利用客船：オーシャン・ノヴァまたはマゼラン・エクスプローラー
- 宿泊ホテル：ホテル・カボ・デ・オルノス(4ツ星)
- 食事条件：朝食9回、昼食6回、夕食8回



スケジュール

日次	日程	食事		宿泊
		朝	昼	
1	午後 午後2時までにチリのプンタ・アレナス空港に到着 午後 南極クルーズ説明会 夜 郷土料理のウエルカム・ディナー			プンタ・アレナス泊
2	終日 南極圏と南極半島、サウスシェトランド諸島へ 空路サウスシェトランド諸島のキングジョージ島へ ゾディアック・ボートで探検船に乗船 キングジョージ島出港	H		船中
3	終日 南極圏と南極半島、サウスシェトランド諸島観光			船中
4	終日 南極圏と南極半島、サウスシェトランド諸島観光			船中
5	終日 南極圏と南極半島、サウスシェトランド諸島観光			船中
6	終日 南極圏と南極半島、サウスシェトランド諸島観光			船中
7	終日 南極圏と南極半島、サウスシェトランド諸島観光			船中
8	終日 南極圏と南極半島、サウスシェトランド諸島観光			船中
9	午前 キングジョージ島入港/下船 ゾディアック・ボートにて上陸 キングジョージ島発、空路プンタ・アレナスへ 午後 着後、アンタークティカ21社の無料送迎バスでホテルへ ホテル到着後、チェックイン			プンタ・アレナス泊
10	午前 ホテルにて朝食 アンタークティカ21社の無料送迎バスで空港へ プログラム終了 ※搭乗手続はお客様自身にてお願いいたします。	H		

※上記スケジュール中、食事欄の「○」は船内食、「H」はホテルでの食事を表します。

オプション・アクティビティ (全出発日共通)

- シー・カヤック / US\$ 895
事前申込み、事前払いとなります。
- ハイキング&スノーシュー / US\$ 85
船内でお申込み、お支払となります。

● 旅行開始日・旅行終了日・期間・旅行代金(大人お一人様/単位:US\$)

コード	旅行開始日	旅行終了日	期間	利用客船			オーシャン・ノヴァ		
				トリプル客室	ツイン客室	シングル客室	トリプル客室	ツイン客室	シングル客室
OCN10-PC	2023年 1月 1日(日)	1月10日(火)	10日間	15,495	17,995	24,995			
OCN18-PC	2023年 2月16日(木)	2月25日(土)	10日間	15,495	17,995	24,995			

コード	旅行開始日	旅行終了日	期間	マゼラン・エクスプローラー						
				トリプル	ポートホール	ペランダ	デラックス・ペランダ	ペントハウス・スイート	グランド・スイート	シングル
MAG17-PC	2023年 1月24日(火)	2月 2日(木)	10日間	18,995	20,595	23,995	24,995	29,995	33,995	33,995

全客船共通 (備考)トリプル客室は、相部屋でのご予約はできません。



● 詳細日程

第1日目 プンタ・アレナス到着

午後2時までに必ずプンタアレナスにご到着ください。
プンタアレナス空港到着後、アンタークティカ21社のスタッフがお出迎えし、宿泊ホテルまで送迎いたします。
午後、エクスプローラーズ・ハウスで参加必須のブリーフィングが行われます。南極旅行の重要な案内や南極訪問者のガイドラインについての説明会を行いますので必ずご出席願います。
その後、ご旅行に参加されるお客様が一同に会し、典型的な郷土料理のウエルカム・ディナーをお楽しみいただきます。



第2日目 プンタ・アレナス発→キングジョージ島着/乗船/出港

プンタアレナスから約2時間の快適な飛行で、サウスシェトランド諸島のキングジョージ島に到着します。飛行機を降り、南極に第一歩を印します。

徒歩でチリのフレイ基地とロシアのベリングスハウゼン基地周辺を通り、約2km先のゾディアックボートのある海岸を目指します。ゾディアックボートに乗って停泊中の探検船に乗船します。

キングジョージ島を出港。いよいよ南極探検クルーズが始まります。



第3-8日目 南極圏と南極半島、サウスシェトランド諸島観光

ペンギン、アザラシ、クジラとの出会いを楽しみながら、サウスシェトランド諸島と南極半島の西海岸を壮大な氷河に沿って航行し、多くの氷山の間を航行します。

毎日ゾディアックボートを利用して観光します。少人数のグループで素晴らしい場所へのハイキングやアクセスが困難な場所へゾディアッククルージングなど予定しています。

同行するガイドは、いずれも極地旅行の専門家で野生生物の生息場所を熟知しており、上陸観光やゾディアッククルージングでは、皆様の安全を最優先にご案内いたします。

また、南極における探検の歴史や環境問題についてもご案内いたします。船上のガラス張りのラウンジからは、壮大な南極の風景を心ゆくまでお楽しみいただけます。

このコースのハイライトは、南緯66度33分以南の南極圏到達です。エクスペディション・チームは、天候や海象、氷の状態を見極めながら良好な航路を進めます。

南極旅行では2つと同じ旅はありません。エクスペディション・チームは、ユニークで特別な経験ができるよう刻々と変化する自然状況に合わせて航路を決定します。クルーズ毎に日程は異なります。

南極クルーズでは様々な南極環境に配慮しながら出来るだけ最適な上陸ポイントをご案内いたします。太古からの姿を留める壮大で美しい大自然をご堪能ください。



全ての旅程は、他では見ることのできない、南極の雄大なスケールの大自然をお楽しみいただけます。この南極クルーズでは、サウスシェトランド諸島、アンタークティック・サウンド、ゲーラシェ海峡、ペノラ海峡、クリスタルサウンドなどを訪れる予定です。

第9日目 キングジョージ島入港/下船/→プンタアレナス着/泊

キングジョージ島に入港します。ゾディアックボートで上陸し、キングジョージ島から飛行機でチリのプンタアレナス空港へ戻ります。
プンタアレナス空港到着後、アンタークティカ21社の無料送迎で宿泊ホテルへ。ホテル到着後、チェックイン。
※ホテル到着後は、自由行動です。
夕食は旅行代金には含まれておりませんので各自でおとり下さい。

第10日目 帰国の途へ

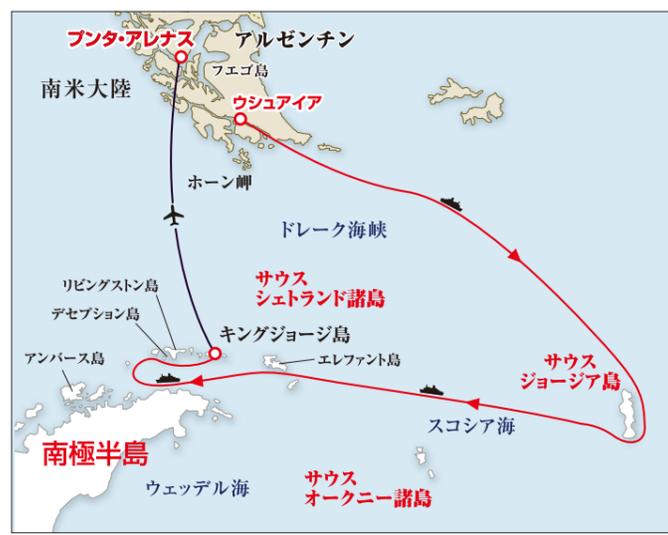
ホテルにて朝食後、無料送迎バスでプンタアレナス空港へお送りいたします。

ドレーク海峡を飛行機で横断する南極エア&クルーズ 南極とサウスジョージア島探検クルーズ 17日間

偉大な探検家アーネスト・シャクルトンの足跡を辿り、地球の遥か南の南極半島とサウスジョージア島へご案内します。雪と氷河に覆われた壮大な山々や聳え立つ氷山、ペンギンやアザラシ、クジラなど多くの野生生物との出会いは、感動の連続です。



- 集合地/解散地：アルゼンチンのウシュアイア/チリのプンタ・アレナス
- 利用飛行機：チリのDAP航空のチャーター機
- 利用客船：マゼラン・エクスプローラー
- 宿泊ホテル：ホテル・カボ・デ・オルノス(4ツ星)
- 食事条件：朝食16回、昼食14回、夕食15回



■スケジュール

日次	日程	食事			宿泊
		朝	昼	夕	
1	午後 午後3~4時に乗船手続 夕刻 アルゼンチンのウシュアイアにて乗船/出港			○	船中
2	終日 南大西洋クルーズ	○	○	○	船中
3	終日 南極海クルーズ	○	○	○	船中
4	終日 南極海クルーズ	○	○	○	船中
5	終日 サウスジョージア島観光	○	○	○	船中
6	終日 サウスジョージア島観光	○	○	○	船中
7	終日 サウスジョージア島観光	○	○	○	船中
8	終日 サウスジョージア島観光	○	○	○	船中
9	終日 スコシア海クルーズ	○	○	○	船中
10	終日 スコシア海クルーズ	○	○	○	船中
11	終日 エレファント島観光	○	○	○	船中
12	終日 南極半島とサウスシエラランド諸島観光	○	○	○	船中
13	終日 南極半島とサウスシエラランド諸島観光	○	○	○	船中
14	終日 南極半島とサウスシエラランド諸島観光	○	○	○	船中
15	終日 南極半島とサウスシエラランド諸島観光	○	○	○	船中
16	午前 キングジョージ島入港/下船 ソディアック・ポートにて上陸 午後 キングジョージ島発、空路プンタ・アレナスへ 着後、アンタークティカ21社の無料送迎バスでホテルへ ホテル到着後、チェックイン			○	プンタ アレナス泊
17	午前 ホテルにて朝食 アンタークティカ21社の無料送迎バスで空港へ プログラム終了 ※搭乗手続はお客様ご自身にてお願いいたします。			H	

※上記スケジュール中、食事欄の「○」は船内食、「H」はホテルでの食事を表します。

オプション・アクティビティ (全出発日共通)
※詳細は15ページをご覧ください。

- シー・カヤック / US\$ 895 事前申込み、事前払いとなります。
- ハイキング&スノーシュー / US\$ 85 船内でお申込み、お支払となります。

● 旅行開始日・旅行終了日・期間・旅行代金(大人お一人様/単位:US \$)

コード	旅行開始日	旅行終了日	期間	マゼラン・エクスプローラー						
				トリプル	ポートホール	ベランダ	デラックス・ベランダ	ペントハウス・スイート	グランド・スイート	シングル
MAG06-AS	2022年11月17日(木)	12月 3日(土)	17日間	14,395	15,495	18,695	19,695	23,495	25,495	25,495

(備考)トリプル客室は、相部屋でのご予約はできません。

●詳細日程

第1日目 アルゼンチンのウシュアイアにて乗船/出港

午後3時~4時の間に乗船手続をお済ませください。

夕刻、ウシュアイアを出港。ビーグル水道を抜け、サウスジョージア島へ向かいます。

第2~4日目 サウスジョージア島へ向けて航海

サウスジョージア島に向けて航海します。

船内では、歴史講師やナチュラリストなどがサウスジョージア島についてのプレゼンテーションを行います。また、仲間との会話を楽しんだり、バードウォッチングでお楽しみください。

第5~8日目 サウスジョージア島観光

サウスジョージア島は雄大な山々や巨大な氷河、草が生い茂る高地、深いフィヨルドなど多彩な風景が広がっています。

グリトピケンでは捕鯨基地跡を訪れ、偉大な探検家アーネスト・シャクルトンが眠る墓を訪れ敬意を表する予定です。セントアンドリュース湾では15万羽ものキングペンギンの営巣地に圧倒される事でしょう。

クーパー島では何千羽ものマコグロアホウドリの営巣地やマカロニペンギンの大きな営巣地を見学する予定です。天候が許せばフォーチュナ湾やソールズベリー平野、プリオン島、エルスフル湾などへの上陸も予定しています。

第9~10日目 南極へ向けて航海

南極に向けて航行します。エクスペディション・チームは、南極地域の歴史などについてのプレゼンテーションを行います。また、図書室での読書や映画観賞、船内のラウンジで仲間との談笑、屋外のデッキからバードウォッチングを楽しんだり、思い思いの時間を過ごしてください。

第11日目 エレファント島観光

南に向かって航海し、南極半島の北に位置するエレファント島を目指します。

この島はアーネスト・シャクルトンを隊長とするイギリスの帝国南極横断探検隊がウェッデル海で巨大な浮氷に囲まれ、閉じこめられ、船が破壊され、苦難の末に救命ボートでエレファント島に辿り着き野営をおこないました。1916年4月24日シャクルトンと5名の隊員は、エレファ

ント島から約1,330km離れたサウスジョージア島に救援を求め、荒れ狂うスコシア海に船出した場所です。エレファント島付近は、常に暴風雨のような状況の為、上陸することは滅多にありませんが、船上からの見学を予定しています。

第12~15日目 南極半島とサウスシエラランド諸島観光

壮大な氷河や氷山をお楽しみいただきながら、サウスシエラランド諸島と南極半島西側の見学ポイントを巡りながら航行します。その間、沢山の海鳥やペンギン、アザラシ、クジラが私達を迎えてくれるでしょう。

熟練の極地ガイドとともにゾディアッククルーズや上陸観光をし、氷山や氷河などの絶景とペンギンやアザラシ、海鳥など多くの野生生物を観察します。南極旅行では、2つと同じ旅はありません。

エクスペディション・チームは、ユニークで特別な経験ができるよう刻々と変化する自然状況に合わせて航路を決定します。クルーズ毎に日程は異なります。南極クルーズではサウスシエラランド諸島やジェラルド海峽周辺の島々など様々な場所へ南極環境に配慮しながら観光ポイントへご案内いたします。

第16日目 キングジョージ島入港/下船/発+プンタ・アレナス着/泊

キングジョージ島に入港します。ソディアックポートで上陸し、キングジョージ島から飛行機でチリのプンタアレナス空港へ戻ります。プンタアレナス空港到着後、アンタークティカ21社の無料送迎で宿泊ホテルへ。ホテル到着後、チェックイン。

※ホテル到着後は、自由行動です。
夕食は旅行代金には含まれておりませんので各自でおとり下さい。

第17日目 帰国の途へ

ホテルにて朝食後、無料送迎バスでプンタアレナス空港へお送りいたします。



最新鋭の探検船マゼラン・エクスプローラー利用の亜南極クルーズ

フォークランド諸島とサウスジョージア島探検クルーズ 15日間

フォークランド諸島とサウスジョージア島を訪れる15日間の探検クルーズです。

フォークランド諸島ではイワトビペンギンとゼンツーペンギンの観察をお楽しみください。ゾディアッククルージングでは、マユグロアホウドリやミズナギドリが上空を飛んでいるでしょう。地元の集落をハイキングして、この島を何世代にもわたって守ってきた人々との出会いを楽しみます。

続いて、サウスジョージア島と氷と雪の厚い層で永久に覆われた山々に向けて航行します。この島では、野生生物が主役です。世界最大級のキングペンギンの営巣地や海岸で寛ぐゾウアザラシの観察をお楽しみ頂けます。湾から湾へと航行するときは、クジラや頭上舞う美しい海鳥も見逃せません。



- 集合地/解散地：ポートスタンリー／ポートスタンリー
- 利用客船：マゼラン・エクスプローラー
- 食事条件：朝食14回、昼食13回、夕食14回



■スケジュール

日次	日程	食事		宿泊
		朝	昼	
1	午後 夕刻 ポートスタンリー着後、町の見学の後、乗船手続 ポートスタンリー出港		○	船中
2	終日 サンダース島&カーカス島観光	○	○	船中
3	終日 ニュー島&ウェッデル島観光	○	○	船中
4	終日 ブリーカー島観光	○	○	船中
5	終日 南大西洋クルーズ	○	○	船中
6	終日 南大西洋クルーズ	○	○	船中
7	終日 エルスヒュール湾観光	○	○	船中
8	終日 グリトヴィケン&フォーチュナ湾観光	○	○	船中
9	終日 ゴールド・ハーバー&クーパーベイ観光	○	○	船中
10	終日 セントアンドリュース湾&オーシャンハーバー観光	○	○	船中
11	終日 プリオン島&ソールズベリー平原観光	○	○	船中
12	終日 南大西洋クルーズ	○	○	船中
13	終日 南大西洋クルーズ	○	○	船中
14	終日 南大西洋クルーズ	○	○	船中
15	午前 ポートスタンリー入港/下船 下船後、空港へお送りします。		○	

※上記スケジュール中、食事欄の「○」は船内食を表します。

●旅行開始日・旅行終了日・期間・旅行代金(大人お一人様/単位:US \$)

コード	旅行開始日	旅行終了日	期間	マゼラン・エクスプローラー						
				旅行代金						
				トリプル	ポートホール	ベランダ	デラックス・ベランダ	ベントハウス・スイート	グランド・スイート	シングル
MAG03-FS	2022年10月 1日(土)	10月15日(土)	15日間	15,890	9,990	11,495	11,990	13,990	23,890	21,266
MAG04-FS	2022年10月15日(土)	10月29日(土)	15日間	15,890	9,990	11,495	11,990	13,990	23,890	21,266

(備考1)トリプル客室は、相部屋でのご予約はできません。
(備考2)ポート・スタンリーまでの航空運賃は含まれていません。別途手配を承ります。



●詳細日程

第1日目 ポートスタンリーにて乗船/出港

ポートスタンリー空港にお迎えにあがり、町の見学後、乗船します。

夕刻、**ポートスタンリーを出港**します。

第2日目 サンダース島&カーカス島観光

午前中に**サンダース島**で白砂のロングビーチを楽しみます。大自然の中でイワトビペンギン、マユグロアホウドリの巣作り、ゼンツーペンギンなどが主な見所です。

午後は**カーカス島**を訪れます。集落までの簡単なハイキングやバードウォッチング、フォークランド諸島らしいお茶の体験などのオプションがあります。

第3日目 ニュー島&ウェッデル島観光

アホウドリやペンギンの営巣地がある、西フォークランド諸島の代表的な体験ができる**ニュー島**を訪れます。現地の状況に応じて、午後には**ウェッデル島**を訪れます。

第4日目 ブリーカー島観光

朝、**ブリーカー島**に上陸します。ここは自然保護区で様々な種類の鳥類が生息する有名な**バードエリア**があります。午後、サウスジョージア島へ向け航行します。

第5~6日目 南大西洋クルーズ

サウスジョージア島に向けて航行中、レクチャーやプレゼンテーションなどの魅力的なプログラムが行われます。専門ガイドの案内でラウンジや外のデッキから野生生物を観察します。アホウドリやミズナギドリなどの海鳥や、さまざまな種類のクジラに出会えるかもしれません。

第7日目 エルスヒュール湾観光

海上の状況にもよりますが午後には到着を予定しています。サウスジョージア州政府の承認が得られれば、夕方に**エルスヒュール湾**でのゾディアッククルーズを予定しています。

第8日目 グリトヴィケン&フォーチュナ湾観光

最初の上陸地は**グリトヴィケン**です。税関を通過した後、博物館やアーネスト・シャクルトンの墓などがある歴史的な場所を訪れます。

午後は**フォーチュナ湾**または**ストロムネス**に上陸し、キングペンギンを観察します。ここでは、シャクルトンとその探検隊について詳しく学びます。オプションで2~3時間の「シャクルトンウォーク」も用意しています。

第9日目 ゴールド・ハーバー&クーパーベイ観光

朝、**ゴールド・ハーバー**への上陸を予定しています。ここはキングペンギン、ゾウアザラシ、氷河などが見られる素晴らしい場所です。ここには**スウィロアホウドリ**も観察できるかもしれません。

午後は**クーパーベイ**を訪れ、ゾディアッククルーズで**マカロニペンギン**を観察します。

第10日目 セントアンドリュース湾&オーシャンハーバー観光

セントアンドリュース湾では最大のキングペンギンの営巣地や、ゾウアザラシの群れを見ることができます。

午後には、ゾディアッククルーズで**オーシャンハーバー**への上陸を予定しています。ここでのハイライトは、難破船と捕鯨産業の遺跡です。

第11日目 プリオン島&ソールズベリー平原観光

午前中は**プリオン島**で**ワタリアホウドリ**の巣作りを見学します。

午後は**ソールズベリー平野**に向かい、キングペンギンや素晴らしい景色を楽しみます。

第12~14日目 南大西洋クルーズ

フォークランド諸島に向けて航行します。船内ではレクチャーやプレゼンテーションのプログラムが続きます。

第15日目 ポートスタンリー入港/下船

ポート・スタンリーに到着し下船します。空港に移動し、フライトに備えます。

最新鋭の探検船マゼラン・エクスプローラー利用の南極クルーズ

フォークランド諸島とサウスジョージア島、南極探検クルーズ 19日間

マゼラン・エクスプローラーでフォークランド諸島、サウスジョージア島、南極大陸を巡る19日間の探検クルーズです。フォークランド諸島では、イワトビペンギンやマユグロアホウドリなど、固有の興味深い野生生物の観察をお楽しみください。また、この島で何世代にもわたって暮らしてきた人々との出会いも楽しめます。サウスジョージア島では世界最大級のキングペンギンの営巣地を訪れたり、海岸でつづくゾウアザラシを観察したりします。そして南極半島とサウスシェットランド諸島を航行しながら、アンタークティックサウンドやジェラルシ海峡などを訪れます。これは他に類を見ない探検クルーズです。



フォークランド諸島とサウスジョージア島、南極探検クルーズ19日間

- 集合地/解散地：ポートスタンリー/ウシュアエア
● 利用客船：マゼラン・エクスプローラー
● 食事条件：朝食18回、昼食17回、夕食18回



スケジュール

Table with columns: 日次, 日程, 食事 (朝/昼/夕), 宿泊. It lists the daily itinerary from 10/29 to 11/16, including activities like 'Town sightseeing', 'Sunderland & Caracaras', 'Bryce Bay', 'Elephant Island', and 'Antarctica'. It also indicates meal times and whether the ship is at sea.

※上記スケジュール中、食事欄の「○」は船内食を表します。

オプション・アクティビティ (全出発日共通)
●シー・カヤック / US\$ 895
●ハイキング&スノーシュー / US\$ 85

●旅行開始日・旅行終了日・期間・旅行代金 (大人お一人様/単位:US \$)

Table showing travel details for the cruise, including departure/arrival dates, duration, and prices for different cabin types (Triple, Port Cabin, Balcony, etc.).

(備考1)トリプル客室は、相部屋のご予約はできません。
(備考2)ポートスタンリーまでの航空運賃は含まれていません。別途手配を承ります。

詳細日程

- 第1日目: ポートスタンリーにて乗船/出港
第2日目: サンダース島&カーカス島観光
第3日目: ブリーカー島観光
第4~5日目: 南大西洋クルーズ
第6日目: エルスヒュール湾観光
第7日目: グリトヴィケン&フォーチュナ湾観光
第8日目: ソールズベリー平原&プリオン島観光
第9日目: セントアンドリュース湾&クーバーベイ観光
第10~11日目: 南大西洋クルーズ
第12日目: エレファント島観光
第13~16日目: 南極半島&サウスシェットランド諸島観光
第17~18日目: ドレーク海峡横断クルーズ
第19日目: ウシュアエア入港/下船

- 朝、ゴールド・ハーバーへの上陸を予定しています。ここはキングペンギン、ゾウアザラシ、氷河などが見られる素晴らしい場所です。
午後はプリオン島でワタリアホウドリの巣作りを見学します。
セントアンドリュース湾では最大のキングペンギンの営巣地や、ゾウアザラシの群れを見ることができます。
午後はクーバーベイを訪れ、ゾディアッククルーズでマカロニペンギンを観察します。
南極に向けて航行します。船内では専門家によるプレゼンテーションが行われます。
午後エレファント島を訪れます。上陸できる可能性は非常に低ですが、本船からまたは海象状況が許せばゾディアックボートから島を見ることができます。
南極半島に沿ってサウスシェットランド諸島間を航行します。アンタークティックサウンドやジェラルシ海峡付近の観光ポイントを訪れる予定です。
フォークランド諸島、サウスジョージア島、南極クルーズに別れを告げ、ウシュアエアに向けて航行します。
午後フォータナ湾またはストロムネスに上陸し、キングペンギンを観察します。

ドレーク海峡を飛行機で横断する南極エア&クルーズ 南極エクスプレス 6・7日間



世界最南端として知られるホーン岬へ寄港し、伝説の海域・ドレーク海峡を横断し、はるかなる南極へご案内いたします。

- 集合地/解散地：アルゼンチンのウシュアイア/チリのブタ・アレナス
(注) 2021年1月7日(土)発と2月5日(日)発のコースは、ブタ・アレナス発/ウシュアイア着の7日間となります。
- 利用飛行機：チリのDAP航空のチャーター機
- 利用客船：チリオーシャン・ノヴァまたはマゼラン・エクスプローラーまたはヘブリディーン・スカイ
- 宿泊ホテル：ホテル・カボ・デ・オルノス(4ツ星)
- 食事条件：6日間コース/朝食5回、昼食3回、夕食4回
7日間コース/朝食6回、昼食4回、夕食5回

■スケジュール

日次	日程	食事 朝昼夕	宿泊
1	午後 午後3~4時に乗船手続 夕刻 アルゼンチンのウシュアイアにて乗船/出港 アルゼンチンのウシュアイアにて乗船/出港 プエルト・ウィリアムス入港/出港 ※プエルト・ウィリアムスでは短時間の滞在を予定しております。		船中
2	終日 天候が許せば、オルノス島のホーン岬への上陸を予定しています。 その後、ドレーク海峡に航路を進めます。	○	船中
3	終日 ドレーク海峡横断クルーズ	○	船中
4	終日 サウスシェトランド諸島観光	○	船中
5	午前 キングジョージ島入港/下船 ソディアック・ポートにて上陸 ソディアック・ポートにて上陸 キングジョージ島発、空路ブタ・アレナスへ 午後 着後、アンタークティカ21社の無料送迎バスでホテルへ ホテル到着後、チェックイン	○	ブタ・アレナス泊
6	午前 ホテルにて朝食 アンタークティカ21社の無料送迎バスで空港へ プログラム終了 ※搭乗手続はお客様自身にてお願いいたします。	H	

※上記スケジュール中、食事欄の「○」は船内食、「H」はホテルでの食事を表します。

●旅行開始日・旅行終了日・期間・旅行代金(大人お一人様/単位:US \$)

コード	旅行開始日	旅行終了日	期間	利用客船			オーシャン・ノヴァ		
				トリプル客室	ツイン客室	シングル客室	トリプル客室	ツイン客室	シングル客室
OCN03-AE	2022年11月29日(火)	12月4日(日)	6日間	4,995	5,795	6,995			
OCN11-AE	2023年1月14日(土)	1月19日(木)	6日間	4,995	5,795	6,995			



コード	旅行開始日	旅行終了日	期間	マゼラン・エクスプローラー						
				トリプル	ポートホール	ベランダ	デラックス・ベランダ	ベントハウス・スイート	グランド・スイート	シングル
MAG14-AE	2023年1月11日(水)	1月16日(月)	6日間	4,995	5,995	6,295	6,695	7,795	8,595	8,595

コード	旅行開始日	旅行終了日	期間	ヘブリディーン・スカイ						
				トリプル	ウインドウ	フロムナード	デラックス	ベランダ	ベントハウス	オーナース
HEB01-AE	2022年12月15日(木)	12月20日(火)	6日間							
HEB06-AE	2023年1月7日(土)	1月13日(金)	7日間							
HEB07-AE	2023年1月13日(金)	1月18日(水)	6日間							
HEB12-AE	2023年2月5日(日)	2月11日(土)	7日間							

全客船共通 (備考1)ヘブリディーン・スカイの★2023年1月7日発と★2023年2月5日発は、逆回りコース7日間となります。(集合地ブタ・アレナス/解散地ウシュアイア)
(備考2)南極探検クルーズ6・7日間コースにはオプション・アクティビティの設定はありません。(備考3)トリプル客室は、相部屋のご予約はできません。

最新鋭の探検船マゼラン・エクスプローラー利用 ホーン岬とフォークランド諸島探検クルーズ 8日間

ホーン岬とフォークランド諸島を巡る8日間の探検クルーズです。アルゼンチンのウシュアイアから最新鋭のマゼラン・エクスプローラーに乗船。世界最南端の海を航海し、古い探検ルートや航路を通過します。何世紀にもわたって探検家たちを魅了してきたホーン岬を訪れるチャンスがあり、他の旅とは異なります。さらに700以上の鳥を誇るフォークランド諸島を訪れます。野鳥愛好家、歴史家、世界探検家にとって素晴らしい体験となることでしょう。

- 集合地/解散地：ウシュアイア/ポートスタンリー
- 利用客船：マゼラン・エクスプローラー
- 食事条件：朝食7回、昼食6回、夕食7回

■スケジュール

日次	日程	食事 朝昼夕	宿泊
1	9/24(土) 午後 午後8時に乗船手続 夕刻 アルゼンチンのウシュアイアにて乗船/出港		船中
2	9/25(日) 終日 ホーン岬観光	○	船中
3	9/26(月) 終日 南大西洋クルーズ	○	船中
4	9/27(火) 終日 西フォークランド諸島(南部)観光	○	船中
5	9/28(水) 終日 西フォークランド諸島(北部)観光	○	船中
6	9/29(木) 終日 フォークランド海峡観光	○	船中
7	9/30(金) 終日 ポートスタンリー観光	○	船中
8	10/1(土) 午前 ポートスタンリー下船 下船後、空港へお送りします。	○	

※上記スケジュール中、食事欄の「○」は船内食を表します。



●旅行開始日・旅行終了日・期間・旅行代金(大人お一人様/単位:US \$)

コード	旅行開始日	旅行終了日	期間	マゼラン・エクスプローラー						
				トリプル	ポートホール	ベランダ	デラックス・ベランダ	ベントハウス・スイート	グランド・スイート	シングル
MAG02-TF	2022年9月24日(土)	10月1日(土)	8日間	7,995	4,995	5,595	5,995	6,995	11,995	9,995

(備考1)トリプル客室は、相部屋のご予約はできません。
(備考2)ポートスタンリーからの航空運賃は含まれていません。別途手配を承ります。

●詳細日程

- 第1日目** アルゼンチンのウシュアイアにて乗船/出港
アルゼンチンのウシュアイアにて夜8時に乗船開始します。出港後、ビーグル水道に沿って、世界最南端の町、チリのプエルト・ウィリアムスに向けて航行します。ここでホーン岬接近のための手続きを行います。
- 第2日目** ホーン岬上陸観光
ナッソー湾を一周かけて横断した後、目を覚ますと伝説の**ホーン岬**が広がっています。天気が良ければ、ゾディアックボートに乗って、この有名でめったに訪れることのない島に足を踏み入れる、数少ない冒険者の一人となります。フォークランド諸島に向けて北上する前に、この地域をたっぷり探索します。
- 第3日目** 南大西洋クルーズ
フォークランド諸島に向けて南大西洋を航行しながら、魅力的なレクチャーやプレゼンテーションのプログラムが行われます。専門のガイドと一緒に、ラウンジや外のデッキから野生生物を観察します。アホウドリやミズナギドリなどの海鳥や、さまざまな種類のクジラに出会えるかもしれません。
- 第4日目** 西フォークランド諸島(南部)観光
フォークランド諸島の最西端に位置する**ニュー島**、**ウェッデル島**、**ウェストポイント**など、荒々しくも美しい人里離れた場所です。ドラマチックな断崖絶壁と保護された砂の湾や天然の港が対照的です。これらの島には多くの野生生物が生息しており、種類も非常に豊富です。最高の野生生物を観察する体験ができるのは、居住地からほんの少し離れたところです。
- 第5日目** 西フォークランド諸島(北部)観光
18世紀後半に訪れたHMSカーカス号にちなんで名付けられた**カーカス島**は、岩の多い尾根、険しい崖、広々とした平原、白い砂浜や入り江など変化に富んだ地形をしています。**サンダース島**は2番目に大きな沖合にある島で、岩の多い丘陵地帯から一面に広がる海岸線まで非常に変化に富んだ地形をしています。ここは重要なバードエリアであり、非常に優れた野生生物が生息しています。この島では、5種類のペンギンが繁殖しており、マコグロアホウドリやその他多くの鳥類を見ることができます。
- 第6日目** フォークランド海峡観光
フォークランド海峡を航行しながら手つかずの荒々しい風景を眺めます。島の過去と最近の歴史に浸ることができます。集落を訪れて地元の人々と触れ合い、農家の文化に触れます。1982年の紛争の際に戦場となった場所に立ち寄り、歴史家が地政学について解説します。
- 第7日目** ポートスタンリー観光
エクスペディション・スタッフのガイド付きウォーキングツアーに参加して町中やジブシー・コーブを訪れます。パブでランチを食べたり、海洋博物館や教会を訪れたり、お土産を探したり、ロス・ロードを歩いたり、ウォーターフロントの戦没者慰霊碑に敬意を表したりと、自分の足で地元の雰囲気味わうこともできます。
- 第8日目** ポートスタンリー下船
ポート・スタンリーで下船します。空港に移動し、フライトに備えます。

ポートスタンリー オプションツアーの一例(別料金)

- ヘリコプターと四輪駆動車で行くボランティア・ポイント
 - 四輪駆動車で行く戦場見学 他
- ※少人数制の1日観光または半日観光を船内で申込みことができます。詳細は船内でご案内いたします。

オプション・アクティビティ

アンタークティカ21社では、南極エア&クルーズをより思い出深いものにするため、シー・カヤックとハイキング&スノーシューのオプション・アクティビティをご用意しております。シー・カヤックは、乗船前にお申込み・お支払いが必要です。ハイキング&スノーシューは、ご乗船後、船内での申込み・お支払いとなります。

■シーカヤック／お一人様代金 US\$895 (16歳以上参加可能)



シー・カヤックは、**定員10名様**のグループ行動によるアクティビティです。カヤック・ガイドはお客様を先導し、さらに専用のゾディアック・ボートがグループをサポートします。

南極滞在中の毎日、カヤック・マスターとエクスペディション・リーダーは、天候状況と安全で適切な海域を選定の上、シー・カヤックをご案内いたします。

シー・カヤックのプログラムは、**約1時間30分間**を予定しております。シー・カヤックの陸地への接岸で活動は終了します。その後、**短時間の上陸観光**もお楽しみいただけます。シー・カヤックのアクティビティへのご参加は、**カヤックの経験者**に限らせていただきます。また、緊急時には必ず水に濡れますので、予めご了承の上でご参加ください。尚、カヤック・ガイドの指示を聞き取り、コミュニケーションがとれる程度の**英語力が必須**となります。

●シー・カヤックへのご参加について／

オプション・アクティビティ「シー・カヤック」をご予約いただきましたら、まず健康状態や治療中の病気、身体上の制約等をアンケートでご提出いただけます。その後、オプション・アクティビティにご参加いただく前にもう一度、健康状態を申告していただきます。さらにご乗船後、船医のもとでメディカルチェックを受けます。アンタークティカ21社は、健康上問題があった場合、オプション参加中であっても参加をお断りする権利を有します。

シーカヤックの代金は予約時にご請求させていただきます。

●取消料

ご旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	予約時から120日前まで	アクティビティ代金の50%
	119日前～当日、旅行開始後、無連絡不参加	アクティビティ代金の100%

■ハイキング&スノーシュー／お一人様代金 US\$85 (12歳以上参加可能)



ハイキング&スノーシュー・プログラムで南極の風景を満喫します。アクティビティの場所は、**風光明媚で写真撮影に最適な見晴の良い場所**を選定いたします。地形の条件に応じて、スノーシューとトレッキング・ポールも使用します。スノーシューとトレッキング・ポールは、アンタークティカ21社でご用意いたします。

ハイキング&スノーシューのプログラムは、**定員12名様**のグループ行動によるアドベンチャー・アクティビティです。南極滞在中の毎日、登山ガイドとエクスペディション・リーダーは、天候状況と安全で適切な場所を選定の上、ハイキング&スノーシューにご案内いたします。

ハイキング&スノーシューのアクティビティは、**約1時間30分間**を予定しています。ハイキング&スノーシューのアクティビティへのご参加は、**特別な技能や経験は必要ありません**。但し、体力が必要なアクティビティのため、**健康であることが必須**となります。

ハイキング&スノーシューは、船内での申込み・お支払いとなります。



プンタアレナス～キングジョージ島間を結ぶ 使用航空機



使用機材はBAE 146-200、AVRO RJ 85、AVRO RJ100の類似した3種類の航空機を使用します。

短距離を運航するリージョナルジェットとしてプリティッシュエアロスペース社(現BAEシステムズ)が開発・製造しました。3種類の類似の航空機は短い滑走路に対応できる高翼機で、南極のような目的地に特に適しています。

運航はパタゴニア地方と南極大陸で25年以上の飛行経験を持つデア航空(Aerovias DAP)のチャーター便を利用します。

- 機材：BAE 146-200、AVRO RJ 85、AVRO RJ 100 ●座席数：最大75席
- 全長：28.55m ●翼長：26.34m
- 巡航速度：750km/h ●巡航高度：9,500m
- エンジン：4発ターボファン Honeywell ALF 502R-5

■プンタアレナス出発から客船に乗船するまで

- 飛行機のお座席は**自由席**となります。
- 機内ではスナックが用意されます。
- プンタアレナス/キングジョージ島間の飛行時間は**約2時間**です。
- 飛行機に搭乗する際には、フリースなど暖かい衣服を着用の上、防寒具や手袋、帽子などは手荷物としてお持ちください。南極に到着すると、気温は0度前後となります。
- キングジョージ島到着後、飛行機から降りられる際には、ゴム長靴を履いてください。
- キングジョージ島の空港は高台にあります。ゾディアックボート乗り場まで2kmほどの下り坂を徒歩で移動していただきます。海岸から沖合に停泊中の客船までは、ゾディアックボートで移動し、乗船いたします。
- スーツケース等のお荷物は、アンタークティカ21社の係員が空港から客船までお運びいたします。



Preferred seat

プリファード・シート(有料座席)のご案内



プンタ・アレナス/キングジョージ島間で利用する飛行機のプリファード・シートは飛行機の前部座席2～5列目の3人掛けシートの中央シートを利用せず、窓側と通路側の2席のみを利用する事で圧迫感を感じる事無く快適な空の旅をお楽しみいただけるものです。

特典としてアメニティキットの提供と、プンタアレナス空港での優先搭乗がご利用頂けます。尚、南極大陸での運航のため、復路便では優先搭乗はご利用いただけませんのでご了承ください。ご希望のお客様は、旅行のお申込みと同時にご予約ください。満席の場合にはご容赦願います。

●プリファード・シート代金(大人/お一人様)

南極探検クルーズ8日間 及び 南極圏と南極探検クルーズ10日間(往復利用)	US\$ 495
南極とサウスジョージア島探検クルーズ17日間 及び 南極エクスプレス6・7日間(片道利用)	US\$ 245

※8歳～12歳までのお子様は、**大人代金の5%引き**です。

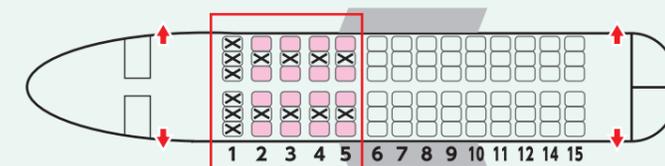
●お申込み金

プリファード・シートのご予約に際しては、旅行代金の申込金(US\$2,500又はUS\$1,500)が必要となります。

●残金のお支払い

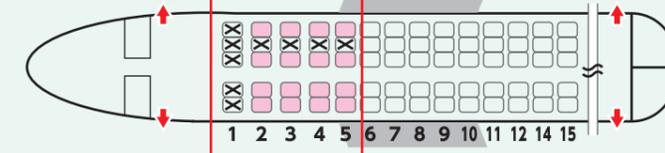
残金のお支払いは、ご旅行出発の120日前までとなります。
※クレジットカードでのお支払いの場合には、残金に対して2.5%の手数料がかかります。

BAE 146-200 / AVRO RJ 85



プリファード・シート

AVRO RJ 100



新登場! アンタークティカ21社のエクスペディションセンター エクスプローラーズ・ハウス(EXPLORERS HOUSE)



アンタークティカ21社で南極旅行へ参加するお客様のために、プンタアレナスにエクスプローラーズ・ハウスを設けました。この施設では、出発前の説明会や装備品の試着、ライフジャケットの着用、ゾディアックボートの利用方法を学ぶことができます。また、荷物リストの確認や旅行についての質問などスタッフが対応いたしますので、南極旅行前の準備をしっかりとサポートいたします。

エクスプローラーズ・ハウスは、アンタークティカ21社のプライベートクラブとしてもご利用いただけます。コーヒーを飲みながらリラックスしたり、南極に関する書籍も取り揃えています。また、南極旅行を共にする仲間との交流関係を築く機会にもなります。エクスプローラーズ・ハウスは有名な建築家によって設計、環境に優しい建築方法で建てられ、ソーラーパネルシステムによって電気と熱を供給しています。

新造客船 マゼラン・エクスプローラー



- 船首部分の広々とした展望ラウンジは、各種プレゼンテーション会場としてまたバーとしても利用されます。
- 展望デッキから素晴らしい風景を満喫する事ができます。
- ダイニングルームは、乗客とエクスペディション・スタッフが一同に会してお食事をとる事ができます。
- 船内には、ミーティングルームや図書室、ギフトショップ、ジム、サウナ、屋外バーベキューエリアなどの施設があります。
- 強固な船体と強力な機関を持つマゼラン・エクスプローラーは、アイスクラスLloyd's Register PC6の優れた耐氷船です。
- 快適な航行を実現するために横揺れ防止装置を完備し、機動性を高めるために船首と船尾にはサイドスラスタが備わっています。また、安全航行の為に氷検知レーダーを備えています。さらに環境フットプリントを削減するために船のエンジンが発生する熱をリサイクルするエネルギー回収システム装置が完備しています。
- アドベンチャー・アクティビティでシー・カヤックやハイキング&スノーシューにもご案内致します。

2019年12月就航の新造客船 マゼラン・エクスプローラー

マゼランエクスプローラーは、ドレーク海峡を飛行機で横断する「南極エア&クルーズ」のコース用にカスタマイズされた最新鋭の耐氷船です。この船はチリで最新の耐氷仕様に基づいて建造され、2019年に就航しました。この小型新造船は、シングル客室を含む7つの客室タイプに分けられ73名のお客様をご案内しています。

ポートホールキャビン以外のすべての客室には専用バルコニーが付いています。すべての客室には、ワードローブ、温度調節装置、シッティングエリア、シャワー付きの専用バスルームが備わっています。

船内は、ガラス張りの展望ラウンジ、最先端の視聴覚機器を備えたプレゼンテーションルーム、広々としたスタイリッシュなダイニングルーム、充実した品揃えのバー、図書室、会議室、ジム、サウナ、診療所が備わっています。



シップデータ

- 就航年：2019年 ●総トン数：4,900トン ●航海速度：14ノット
- アイスクラス：LR PC6 ●乗客定員：100名(但し、南極エア&クルーズでは73名)
- エクスペディション・スタッフおよび乗組員：60名
- 全長：90.7m ●全幅：16.2m ●喫水：4.3m ●船籍：バハマ

エレガントで快適な客室



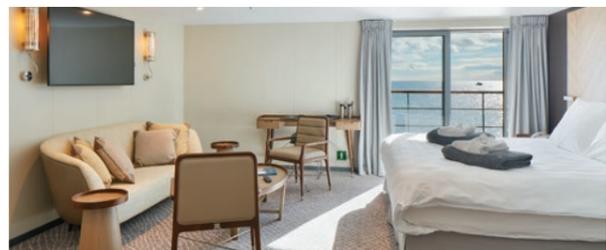
グランド・スイート(44㎡/4デッキ)

- クイーンサイズのソファベッドとコーヒーテーブルが備えられたリビングエリア
- リビングエリアとベッドルームに机と椅子
- サイドテーブルとひじ掛け椅子2脚 ●スナック、ミニバー(毎日補充)
- コーヒーメーカー ●2ヶ所のシャワールーム ●2つのバルコニー



ペントハウス・スイート(33㎡/5デッキ)

- クイーンサイズのソファベッドとコーヒーテーブルが備えられたリビングエリア
- 机と椅子 ●ひじ掛け椅子2脚 ●テレビ ●スナック、ミニバー(毎日補充)
- コーヒーメーカー ●バルコニー



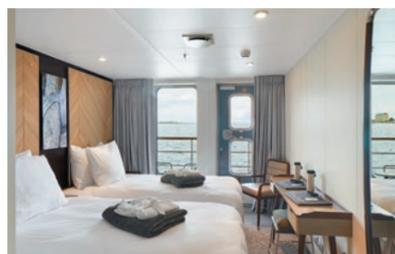
デラックス・ベランダ・キャビン(22㎡/4デッキ)

- 机と椅子 ●ひじ掛け椅子とサイドテーブル ●バルコニー
- スナック、ミニバー(毎日補充) ●コーヒーメーカー



トリプル・スイート(3人部屋/44㎡/4デッキ)

- ソファベッドとコーヒーテーブルが備えられたリビングエリア
- リビングエリアとベッドルームに机と椅子 ●ひじ掛け椅子2脚とサイドテーブル
- スナック、ミニバー(毎日補充) ●コーヒーメーカー ●2つのバルコニー



ベランダ・キャビン(19㎡/3デッキ)

- 机と椅子 ●ひじ掛け椅子とサイドテーブル
- バルコニー



ポートホール・キャビン(18㎡/3デッキ)

- 机と椅子
- ひじ掛け椅子2脚とサイドテーブル



シングル・ベランダ・キャビン(19㎡/3デッキ)

- 机と椅子 ●ひじ掛け椅子とサイドテーブル
- バルコニー

■主な施設

ダイニングルーム(お食事は1回制の自由席)
※昼・夕食時、ダイニングルームにてワイン・ビール・ジュース・ソフトドリンク、飲料水を無料提供
展望ラウンジ、屋外バーベキューエリア、展望デッキ、ジム、サウナ、図書室、エクスペディション・オフィス、ミーティングルーム、ギフトショップ、マッドルーム、クリニック

■客室の主な設備

温度調節装置、金庫、電話、ヘアードライヤー、バスローブ、スリッパ、バスルームアメニティ、USBポート付のコンセント

■その他

エレベーター1基、横揺れ防止装置完備、衛星回線電話、E-メール、船内Wi-Fi、図書室とバー(24時間セルフサービスのコーヒーと紅茶、ココア、カプチーノ、飲料水を無料で用意)、ゾディアックポート10艘搭載

■船内の特徴

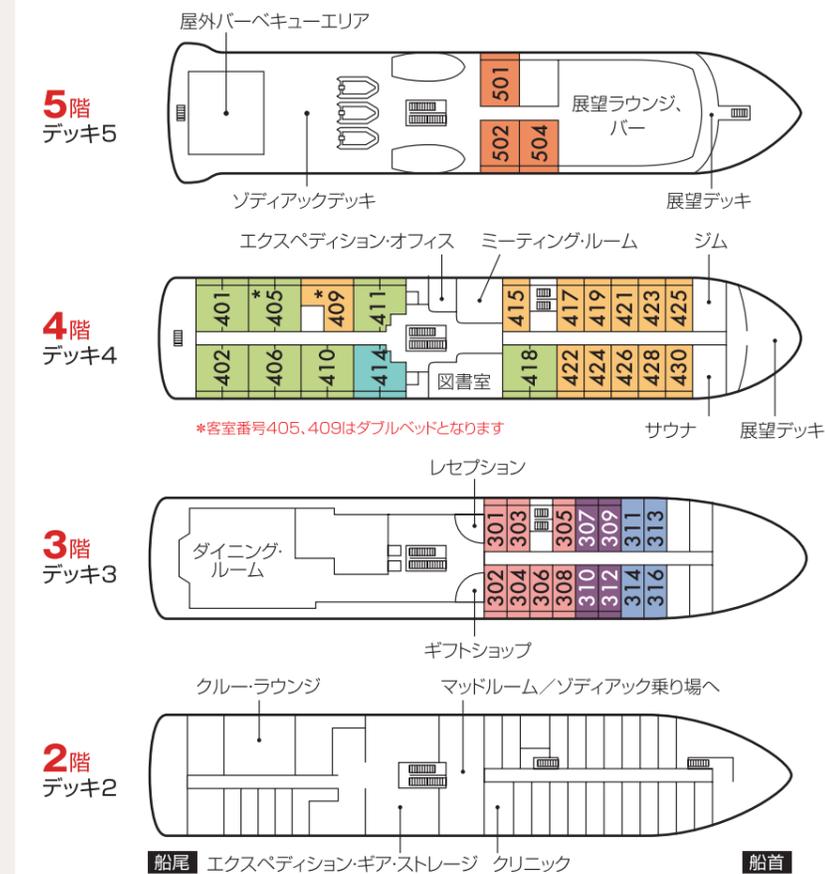
- 大きな窓付のジムとサウナ
- 南極関連の蔵書を収めた図書室
- 出入り可能な屋外の船首展望デッキ
- デイリープログラムと国際ニュースなどを船内Wi-Fiでアクセスできるローカルイントラネット
- マルチメディアリソースとインタラクティブサイエンスラボを備えたミーティングルーム
- 衛星回線を利用しているインターネットは有料で利用できます。船内はWi-Fiが利用可能
- マッドルームとゾディアックポート乗り場

■ダイニングの特徴

- メインダイニングルームでの朝食と昼食は、ピュッフェ形式で提供。夕食はメニューからお選びいただけます。
- 天気の良い日には屋外バーベキューエリアにお食事を用意いたします。
- 毎日、図書室でランチオプションをご利用いただけます。
- ウェルカム&フェアウェル・カクテルの際には、お飲物とカナッペをご用意いたします。

■総合的特徴

- ダブルハル(二重船殻)構造
- 極地用に設計されたバルブ
- 船首と船尾に設置したサイドスラスタ
- 最先端ナビゲーション装置と最新氷検知レーダーを完備
- ゾディアックポート・オペレーションの為に2ヶ所のミッドシップ・ギャングウェイ
- 大規模なエクスペディション倉庫
- 熱サイクルシステム



客室タイプ	客室の設備	広さ	階/デッキ
トリプル(3人部屋)	バルコニー、トリプルベッド、シャワー付 ※ツインベッド+キングサイズベッド ※2つのシャワールーム付	44㎡	4
ポートホール・キャビン	窓側(丸窓)、ツインベッド、シャワー付	18㎡	3
ベランダ・キャビン	バルコニー、ツインベッド、シャワー付	19㎡	3
デラックス・ベランダ・キャビン	バルコニー、ツインベッド、シャワー付	22㎡	4
ペントハウス・スイート	バルコニー、ツインベッド、シャワー付 ※ソファ付シッティングエリア	33㎡	5
グランド・スイート	バルコニー、ツイン、シャワー付 ※ソファ付リビングエリア ※2つのシャワールーム付	44㎡	4
シングル・ベランダ・キャビン	バルコニー、キングサイズベッド、シャワー付	19㎡	3

*客室番号405と409はダブルベッドとなります(セパレートできません)

モダンで快適な客船

オーシャン・ノヴァ

近代的なオーシャン・ノヴァは、1992年にデンマークでグリーンランドの氷に覆われた海を航海するために建造されました。

2006年に改装され、以来、毎年アップグレードされ続けています。小型探検船のオーシャン・ノヴァの強化された船体は、極地探検クルーズには最適な構造となっており、極地の狭い湾や入り江では機動性を発揮します。

船内には、プレゼンテーションルームを兼ねるガラス張りのオブザベーション・ラウンジ(展望ラウンジ)や広々としたダイニングルーム、バー、図書室、小さなジム、クリニックなどの設備が整っています。



ダイニングルーム/イメージ



ラウンジ&図書室/イメージ

- 主な施設**
ダイニングルーム(お食事は1回制の自由席)
※昼・夕食時、ダイニングルームにてワイン・ビール・ジュース・ソフトドリンク、飲料水を無料提供
オブザベーション・ラウンジ、図書室、ジム、クリニック
- 客室の主な設備**
温度調節装置、ヘアードライヤー完備
- その他**
横揺れ防止装置完備、衛星回線電話、E-メール、インターネットアクセス
ゾディアックポート7艘搭載



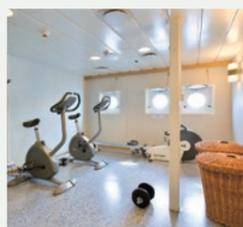
トリプル客室の一例/イメージ



ツイン客室の一例/イメージ

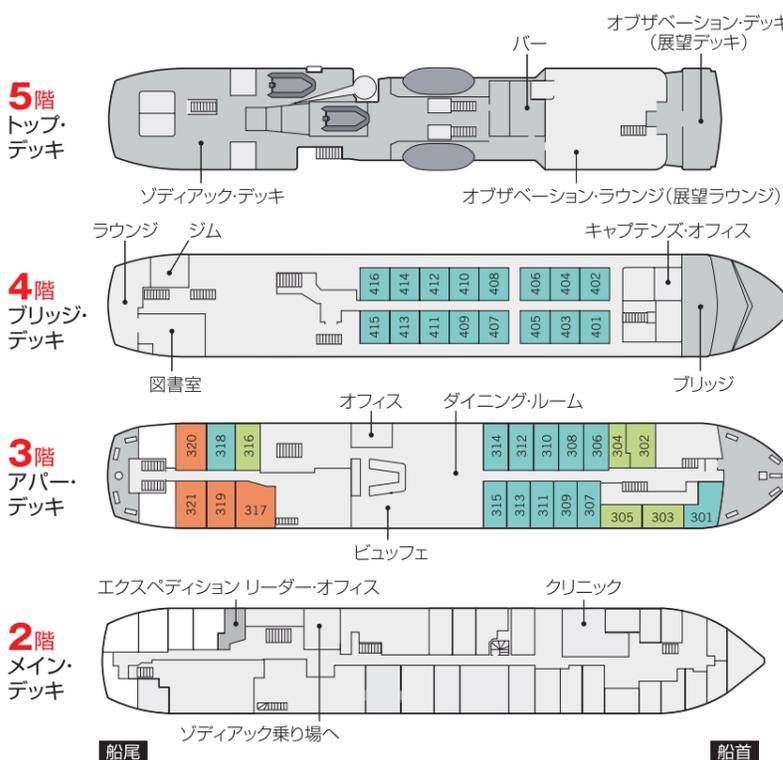


シングル客室の一例/イメージ



ジム/イメージ

- シップデータ**
- 建造年：1992年 ●改装年：2006年 ●総トン数：2,183トン
 - 航海速度(開水域)：12ノット ●アイスクラス：1B, EO (船体1A)
 - 乗客定員：72名(但し、南極エア&クルーズでは67名)
 - エクスペディション・スタッフおよび乗組員：46人
 - 全長：73m ●全幅：11m ●喫水：3.7m ●ディーゼル・エンジン：2000馬力



客室タイプ	客室の設備	広さ	階	デッキ
トリプル(3人部屋)	窓側(角窓)、トリプルベッド、シャワー付 ※シングルベッド+2段ベッド	14㎡	3	アパー
ツイン	窓側(角窓)、ツインベッド、シャワー付	10㎡	3・4	アパーブリッジ
シングル	窓側(角窓)、シングルベッド、シャワー付	8㎡	3	アパー

(注)トリプル客室は、相部屋でのご利用はできません。



展望ラウンジ/イメージ

ヘブリディーン・スカイ

全室スイートタイプ

ヘブリディーン・スカイは、全室スイートタイプの小型船です。1992年に建造され、2005年に改装。2016年には、数百万ドルもの巨費をかけて大規模な改装工事がなされ、世界でも最高級の探検船に生まれ変わりました。南極エア&クルーズでは、ヘブリディーン・スカイの乗客定員を75名としてご案内しています。

ヘブリディーン・スカイは、高級でスタイリッシュな南極探検クルーズを提供いたします。広々とした8つのスイートタイプの客室にはツインベッドとシッティングエリアが備わっています。但し、601と602の客室はダブルベッドです。

船内には、「ザ・クラブ」ラウンジや図書室、視聴覚設備を備えたプレゼンテーションラウンジ、ダイニングルーム、屋外カフェ、クリニックなどの施設あります。



レストラン/イメージ



ザ・クラブ/イメージ



ラウンジ/イメージ

- 主な施設**
レストラン(お食事は1回制の自由席)
※昼・夕食時、ダイニングルームにてワイン・ビール・ジュース・ソフトドリンク、飲料水を無料提供
アウトドア・カフェ、図書室、ザ・クラブ、視聴覚設備の整ったラウンジ、エクササイズ・ルーム、クリニック
- 客室の主な設備**
全室に薄型テレビ、DVD/CDプレーヤー、温度調節装置、金庫、冷蔵庫、ヘアードライヤー完備
- その他**
エレベーター1基
横揺れ防止装置完備、衛星回線電話、E-メール、インターネットアクセス、ゾディアックポート10艘搭載



ペントハウス・スイート/イメージ



プロムナード・スイート/イメージ



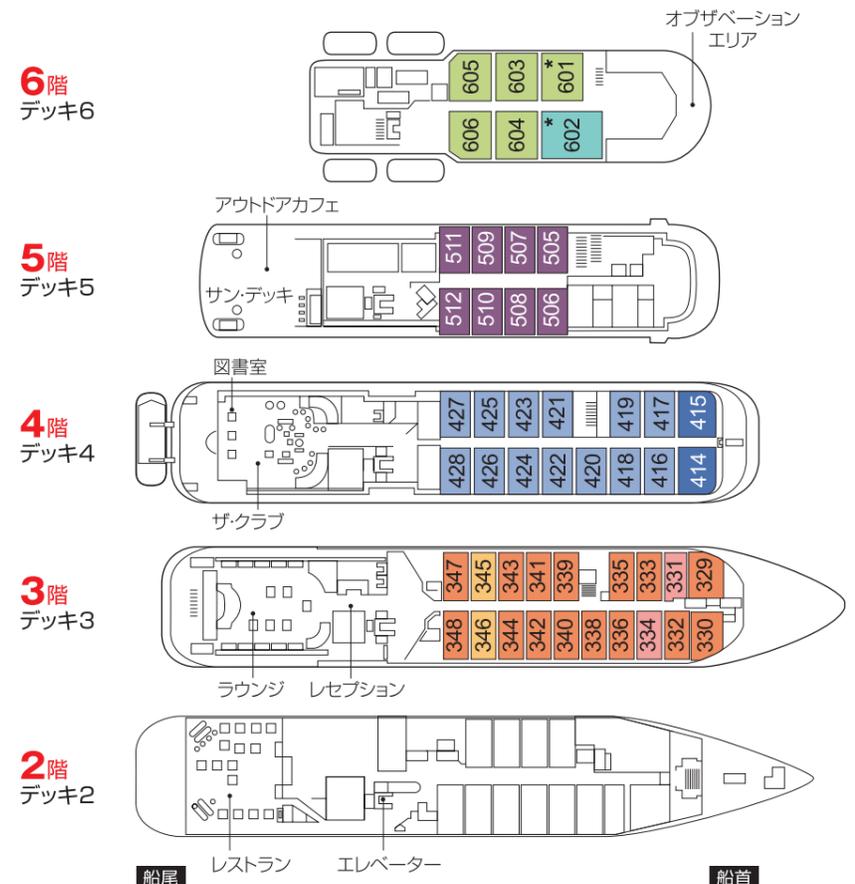
ウインドウ・スイート/イメージ



デラックス・スイート/イメージ



- シップデータ**
- 建造年：1992年 ●改装年：2005年 & 2016年 ●総トン数：4,200トン
 - 航海速度(開水域)：12.5ノット ●アイスクラス：1C(耐氷船)
 - 乗客定員：100名(但し、南極エア&クルーズでは75名)
 - 救命ボート：4艘(定員192名) ●エクスペディション・スタッフおよび乗組員：85名
 - 全長：90.6m ●全幅：15.3m ●喫水：5.14m ●船籍：バハマ



客室タイプ	客室の設備	広さ	階/デッキ
トリプル(3人部屋)	窓側(角窓)、トリプルベッド、シャワー付 ※ツインベッド+ソファベッド	21㎡	3
ウインドウ・スイート	窓側(角窓)、ツインベッド、シャワー付	21㎡	3
プロムナード・スイート	窓側(角窓)、ツインベッド、シャワー付	20㎡	4
デラックス・スイート	窓側(角窓)、ツインベッド、シャワー付	22㎡	4
ベランダ・スイート	バルコニー、ツインベッド、シャワー付	24㎡	5
ペントハウス・スイート	バルコニー、ツインベッド、シャワー付	30㎡	6
オーナーズ・スイート	バルコニー、ツインベッド、シャワー付	34㎡	6
シングル・スイート	窓側(角窓)、シングルベッド、シャワー付	22㎡	3

*客室番号601と602はダブルベッドとなります(セパレートできません)。
※ツインベッドは、ダブルベッドに変更可能です。

船内インフォメーション



- **服装**／船内では、カジュアルな服装でお過ごしください。ドレスアップの必要はありません。
- **パーティーもカジュアルで**／ウェルカム・カクテルやフェアウェル・カクテルも催されますが、ドレスアップは不要です。フリースやセーターなど自由な服装でご参加いただけます。
- **船内の温度**／22～24度位に自動調整されていて快適にお過ごしいただけます。
- **靴**／船内では履き慣れた靴あるいはスニーカーが便利です。
- **船内の電圧とコンセント**／電圧は、220V (50Hz) でコンセントは2本の丸ピン(C型)です。
- **船内での食事**／お食事は、1回制の自由席です。
朝食・昼食：ビュッフェ／アフタヌーンティー
夕食：コース料理(選択可能)
- **コーヒーステーション**／ラウンジのコーヒーステーションには、コーヒーや紅茶、ココア、カプチーノ、飲料水を24時間無料で用意しております。
- **アルコール飲料とソフトドリンク**／昼食・夕食時のレストラン又は、ダイニングルームでのワインとビール、ジュース、ソフトドリンクは、クルーズ代金に含まれております。
- **バスルームのシャワーノズル**／取り外し可能なタイプです。
- **トイレ**／航空機と同じバキューム式です。
(ウォシュレット・タイプではありません)
- **金庫**／ヘブリディーン・スカイには金庫の設備があります。オーシャン・ノヴァには金庫の設備はありませんので、貴重品はホテルマネージャーの管理する金庫にお預けください。
- **船内チップ**／お1人様1日に付き、**US\$15～20** (目安)です。下船前にお支払いください。
- **ランドリー**／船内には、セルフランドリーの設備はありませんが、有料でクリーニングを依頼する事は可能です。尚、ドライクリーニングの設備はありません。
- **理容・美容室**／船内には、理容・美容室はありませんので、整髪料、ブラシ等はご自身にてご用意ください。(客室にヘアードライヤーはありません。)
- **医療施設**／船内には、医師が常駐して、お客様の健康管理に努めています。一般的な医薬品は常備していますが、持病などによる特定の薬は用意出来かねますのでお客様ご自身にてご用意ください。尚、医療費は個人負担となります。
- **ギフトショップ**／ギフトショップがあり、お土産や日用品を販売しています。
- **通信**／船内には、通信衛星システムを完備していますので、通信衛星を利用した国際電話、E-mail (英語) を有料でご利用いただけます。
- **船内新聞**／毎夜お休みになる前に翌日の予定を記した船内新聞を客室にお届けいたします。
- **レクチャー**／船内にてエクスペディション・スタッフによるレクチャーが開催されます。(英語)
- **禁煙ポリシー**／船内の客室及びパブリックスペースでは禁煙です。喫煙は屋外の指定された場所でのみ可能です。
- **南極の気温**／-5度～+5度

Model Plan

モデルプラン

ドレーク海峡を飛行機で横断する南極エア&クルーズの発着地は、チリのプンタ・アレナスです。

下記は、プンタ・アレナスまでの行程を表しています。



北米経由、チリのプンタ・アレナスへ

下記日程は、ドレーク海峡を飛行機で横断する**南極エア&クルーズ、南極探検クルーズ8日間**のモデルプランです。
南極から戻られた後、予備日を設けられる事をおすすめ致します。
帰国便の予約が変更可能な航空券をご持参ください。

スケジュール

日次	都市名	発着	時刻	日程	食	宿	事
					朝	昼	夕
1	東京・成田	発	午後	東京・成田発、空路アトランタへ			
	米国内都市	着	午後	着後、入国・通関手続 手続終了後、乗り換え アトランタ発、空路サンティアゴへ			機中泊
	米国内都市	発	夜	アトランタ発、空路サンティアゴへ			機中泊
2	サンティアゴ	着	午前	サンティアゴ着後、入国・通関手続 手続終了後、乗り換えて サンティアゴ発、空路プンタ・アレナスへ			
	サンティアゴ	発	午後	着後、お客様ご自身でホテルへ			
	プンタ・アレナス	着	夕刻	ホテル到着後、チェックイン			プンタ・アレナス泊
3			午前	自由行動			
			午後	南極クルーズ説明会 ウエルカム・ディナー			プンタ・アレナス泊
4	ホテル 空港	発	午前	無料送迎バスで空港へ			
	プンタ・アレナス	発	午後	着後、搭乗手続 チャーター機にてキングジョージ島へ			H O
	キングジョージ島 キングジョージ島	着	夕刻	着後、探検船に乗り 南極クルーズに出港			船中泊
5	南極探検クルーズ		終日	南極半島&サウスシエラント諸島観光		O O O	
6	南極探検クルーズ		終日	南極半島&サウスシエラント諸島観光		O O O	
7	南極探検クルーズ		終日	南極半島&サウスシエラント諸島観光		O O O	
8	南極探検クルーズ		終日	南極半島&サウスシエラント諸島観光		O O O	
9	キングジョージ島	着	午前	キングジョージ島入港/下船 ゾディアックボートで上陸。徒歩で空港へ 着後、搭乗手続			O
	キングジョージ島 プンタ・アレナス	発	午後	チャーター機にてプンタ・アレナスへ 着後、アンタークティカ21の送迎バスにてホテルへ ホテル着後、チェックイン			プンタ・アレナス泊
10	ホテル 空港	発	午前	アンタークティカ21の送迎バスで空港へ 着後、搭乗手続			
	プンタ・アレナス サンティアゴ	発	午前	プンタ・アレナス発、空路サンティアゴへ			H
	サンティアゴ	発	午後	サンティアゴ着後、国際線への搭乗手続			
11	アトランタ	着	朝	アトランタ着後、入国・通関手続 手続終了後、乗り換えて			
	米国内都市	発	昼	アトランタ発、空路帰国の途へ			機中泊
12	東京・成田	着	午後	東京・成田到着 ～おつかれさまでした。			

- 南極への飛行機が発着するチリのプンタ・アレナスへは、「米国内都市経由」が便利です。また、「サンティアゴ」での乗り換えが必要となります。
- 米国内都市を経由しますので、ESTA (電子渡航承認システム) が必要です。
- 旅行開始日の前日にプンタ・アレナスに宿泊することを強くおすすめいたします。**
- サンティアゴ空港は、国際線と国内線が同一ターミナルにあり乗り継ぎに便利です。
- プンタ・アレナスから飛行機で南極へ出発する南極クルーズのコースでは、上記日程の3日目、午後「**南極クルーズ説明会**」及び「**ゴム長靴**」の貸し出しも予定されています。
- 予備日について**
チリのプンタ・アレナスは、パタゴニア地方の交通の要衝で夏季には航空機が非常に込み合います。万が一、南極からの飛行機の到着が1日でも遅れた場合、直近の予約変更で、サンティアゴへ向かう国内線の予約が難しい事があります。さらに、サンティアゴからの国際線の予約も同時に変更する必要が生じ、手続が煩雑になります。
南極からプンタ・アレナスに戻られた後、1-2泊の予備日を設ける事をおすすめ致します。

Antarctica 21

アンタークティカ 21 社 旅行条件書

Antarctica21 (以下「当社」という) は皆様が南極に抱く夢と目標を実現するための支援事業を行っています。当社は当社と南極大陸とが有意義かつ楽しいのある体験に関わりを持ってよう全力を挙げて努めます。そのために、当社はすべての旅行者が本契約を注意深くお読みになるよう切にお願いします。なぜなら、当社と各旅客における一切の権利および義務はここに記載する条項の定めるところによるためです。

プログラムの記載

当社が参加者に提供しようとするプログラムは各ツアーに該当するトラベルプログラム(旅行日程)に記載されます。

一般的予約条件

通常予約の場合は下記の予約条件が個人および団体の双方に適用されますが、チャーター (ツアー全体および船舶の予約) の場合は特定の予約条件を交渉のうえ合意いただくことができます。

- 出発日の120日前若しくはそれ以前になされた予約を確定するには予約料をお支払いいただくものとします。
 - 出発日の120日前までに費用総額をお支払いいただくものとします。
 - 出発日に先立つ120日前以降に予約がなされた場合は、ツアーの総費用は直ちにお支払いいただけます。
 - 旅客が正式に記入しかつ署名した参加申込書はツアー出発日より60日前までに当社が受領する必要があります。参加申込書を電子メールで提出された場合は、旅客はツアー開始前に署名するよう義務付けられています。
- 上記要件のいずれかを満たせない場合は、当社は予約をキャンセルし、かつ受領済みのすべての代金を保留する権利を有します。
- このツアーの予約に関わる予約料若しくはデポジット (代金の一部である予約金) をお支払いいただくことによりここに記載するすべての条項に同意があったものとみなします。

お支払い、キャンセル、払い戻しの方針

通常予約の場合は下記の支払い、キャンセル、払い戻しの方針が適用されますが、チャーター (ツアー全体および船舶の予約) の場合は特定の支払い、キャンセル、払い戻しの条件を交渉のうえ合意いただくことができます。予約をキャンセルする場合 (これは旅客により書面でなされることを要する)、以下の条件が適用されます。

	取消日	取消料
ご旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	予約時から120日前まで	US\$ 1,000
	179日前～120日前まで	申込金全額
	119日前～90日前まで	旅行代金の 90%
	89日前～60日前まで	旅行代金の 92.5%
	59日前～30日前まで	旅行代金の 95%
29日前～当日まで	旅行代金の100%	
旅行開始後、無連絡不参加	旅行代金の100%	

※クルーズ旅行取消費用担保特約(キャンセル保険)に加入することをおすすめいたします。

当社は理由の如何を問わず出発予定日に先立ってツアーをキャンセルする権利を留保します。ツアーキャンセルの決定は当社の唯一かつ絶対的な裁量権に委ねられています。こうしたキャンセルの場合は、一般的予約条件に述べられている予約料を含め、当該のツアーに関して当社が旅客または旅客の予約代理店から収受したすべての金額を払い戻します。当社はいかなる場合も、その、旅客が被ることがある航空券代金、ホテル代金、若しくは類似の費用につき、認識されているか否かを問わず、特別損害または結果的損害について責任を負わないものとします。当社はいつでも(その唯一かつ絶対的な裁量権で) 事前通告なしに、そしてさらなる義務を負うことなく、ツアーの出発および帰りのスケジュールを変更する権利を留保します。当社はまた (その唯一かつ絶対的な裁量権で) 可能な限り旅客にしかるべき通知を行って旅程を変更し、またはその一部を割愛する権利を留保します。こうしたスケジュール変更は当社によるキャンセルには該当しません。当社は旅客の旅行目的が成就されるように相応の努力をします。当社はすべての旅客に出発前に予約をキャンセルしたり、あるいは進行中にツアーを離脱せざるを得なくなったりするといった不測の事態に備えて旅行のキャンセルおよび中断保険にご加入されるよう強くお勧めします。

料金

ツアーの料金は予約の時点で適用される料金表および為替レートに基づいており、出発前に変更されることがあります。当社は事前通告なしに公示料金を変更する権利を留保します。

責任

当社は払い戻し不能なしペナルティ付きの航空券、特別なウェア、ビザないしパスポートの取得費用、その他航海関連費用など旅客または旅客の予約代理店が航海の準備をするのに被ったいかなる費用に対しても責任を負いません。スケジュールが詰まった南極航海の乗り継ぎは賢明ではありません。このため、当社はお客様の帰国旅行用に臨機応変に対応できる航空券をお持ちになるよう強くお勧めします。当社はトラベルプログラム (旅行日程) の終了日の変更から派生する旅客若しくは旅客の予約代理店が被る費用またはペナルティに対しては責任を負いません。参加者には南極航海には何らかの既知および未知の危険が伴うことを理解する必要がありますが、これは予約料を送付いただく際に自己の責任で積極的かつ自発的に承諾いただくものです。

当社は当社のオーナー、取締役、代理人、オフィサー、従業員、受託業者、請負人の過失によって全体または一部において引き起こされたか否かを問わず、ツアー期間中に被った疾病、傷害、死亡について責任を負わず、参加者の無保険所有物の滅失毀損についても責任を負いません。

当社は出発地国、目的地国、通過地国で起こる戦争行為、テロ行為、暴動、反乱、民衆蜂起、軍事暴動に起因する傷害 (致死の有無を問わない) 若しくは器物破損に対しては責任を負いません。手荷物は全般的に所有者の危険負担となります。当社はこのツアーに含まれる諸サービスを提供する輸送・運送会社、航空会社、ホテル等のサプライヤー (供給業者) のエージェンツ (代理業者) として代理をしているにすぎず、代理業者として万全の注意を払います。しかしながら当社、当社の子会社、及び/または関連会社はツアーのために、若しくはツアー参加中に被ることがある疾病、傷害、死亡に起因する所有物の滅失または損傷については、例え所有権、維持管理、使用、業務によるものにせよ、あるいはこれらのツアーを実施するために使用される航空輸送事業者、海上輸送業者、地上輸送業者、その他の輸送機関の管理によるものにせよ、一切の責任を負わないものとします。当社は、当社がそのエージェンツ (代理業者) として代理をしているに

ぎないオーナー、オペレーター、若しくは一般運送業者が提供または供給されているかどうかを保険会社に確認するよう強くお勧めします。ツアー期間中に避難若しくは本国送還の費用をもちます結果となる医療問題が生じた場合、これら費用の支払い責任はもっぱら旅客に帰属します。これらの不測の事態が旅行保険によってカバーされるよう万全を期してください。旅行保険によってカバーされない場合、責任は依然として旅客にありますので、当社はいかなる責任も明確に拒否します。

当社は参加者にあらゆる不測の事態に備えて十分な保険がかけられているかどうかを保険会社に確認するよう強くお勧めします。ツアー期間中に避難若しくは本国送還の費用をもちます結果となる医療問題が生じた場合、これら費用の支払い責任はもっぱら旅客に帰属します。これらの不測の事態が旅行保険によってカバーされるよう万全を期してください。旅行保険によってカバーされない場合、責任は依然として旅客にありますので、当社はいかなる責任も明確に拒否します。

当社のオフィサー以外の当社スタッフ、エージェンツ (代理業者) およびセールスパーソンは如何なる理由であれ払い戻しのお約束をすることはできず、当社はかかる口頭または書面による約束に束縛されるものではありません。

旅程

当社は南極地域で遂行される一切の業務は絶えず変化する天候の影響を受けること、そしてユニークな経験が失意の結果で終わる可能性がある処置を講じるにより旅客およびクルーの安全と安らぎは危機にさらされることがないということをお客様にアドバイスする義務を負っています。

これは世界の辺境への船旅であり、当社は天候、停泊地あるいは上陸地の利用可能性、運送業者および人命、政治情勢等当社が管理できない要因によりトラベルプログラム (旅行日程) 記載の旅程を参加者に相談することなく変更する権利を留保します。(南極への若しくは南極からの) フライト、あるいは海洋業務では、かかるオペレーションは排他的かつ絶対的に機長または船長の判断に従って遂行されますが、その決定は絶対的であり、他の者が異議を唱える余地はありません。こうした決定は旅客全員の最大の利益のために、そして艦船および航空機の安全性に関して行われることになっています。これらの不可避の旅程変更が生じた場合、参加者には払い戻しその他の対価を受ける権利はありません。

出発地及び/または目的地のいずれかの悪天候により南極行きのあるいは南極からの出発が行われない場合、当社は各航海に対し緊急時対応計画を適用します。

輸送手段、宿泊施設、インフラ、およびサービス

安全が最優先の懸案事項であることを念頭に、当社は全力を挙げて、各ツアーに該当するトラベルプログラム (旅行日程) に詳述されている旅程を、この目的を達成するために目論まれている輸送手段、宿泊施設、インフラ、及び/またはサービスを利用して実施します。しかしながら、出発地及び/または通過地及び/または目的地のいずれかにおいて好ましくない状態その他当社が適当と考える要因がある場合には当社は代替の輸送手段、宿泊施設、インフラ、及びサービスを利用する権利を留保します。

代替の輸送手段、宿泊施設、インフラ、及びサービスの利用は排他的かつ絶対的に当社の判断に従って遂行されます。こうした決定は航空業務、地上業務、海洋業務の安全性を確保したり、各ツアーで予見されるトラベルプログラム (旅行日程) を達成したり、当初見込まれたようなサービス水準を維持したりするために、かつ旅客全員の最大の利益のためになされることになっています。

代替の輸送手段、宿泊施設、インフラ、及び/またはサービスを利用する場合には、参加者には払い戻しその他の対価を受ける権利はありません。

参加許可

これらのツアーはかなり健康状態の良い人を対象としたものです。予約料を送付することにより、旅客は自分自身または他の旅客に危険を生じさせる可能性がある心身その他の状況、もしくは準備が整っていないことを証明するものですが、旅客が当社により身体的に安全に参加できない、もしくは準備が整っていないと見なされた場合には、当社はツアーの全部または一部から旅客を排除する権利を留保します。当該ツアーの出発予定日より前に当社が旅客のツアー参加申し込みを正当な理由で拒否した場合には、当社は顧客から収受した全支払額から「一般予約条件」に記載されている予約料の50%に相当する管理費を除いたお支払額全額を払い戻しますが、これは当社の責任限度額となります。当社は、いかなる場合にも、既知であれ未知であれ、特別損害または結果的損害を賠償する責任を負いません。任意のツアーに参加することを拒否するという当社の決定は当社の唯一かつ完全なる裁量権にて行われるものとします。

当社のリーダーおよびガイドはいかなる問題も団体および航海全体としての利益のために解決されるよう最善を尽くします。旅客は団体もしくは個人に影響を及ぼす決定を行う (船長や機長、探検隊長、オペレーションマネージャーの如何を問わず) 当社の権威を認めず。例えば、上記リーダーは、その人間の健康が危険にさらされている、違法行為が行われている、それらの行動が団体の安全、楽しみ、あるいは福祉に害を及ぼすなどといった場合に、個人に団体からの離脱及び/または当該ツアー (コンポーネント) の(継続)からの排除を命じることがあります。当社のリーダーがこうした措置を講じた場合には、その人間はいかなる払い戻しも受けることができぬものとします。(上述するような) 憂慮すべき行動や損害が生じた場合には、これに起因するあらゆる費用は旅客に請求するものとします。

手荷物制限

南極大陸の行き帰りのフライトについては、各旅客の最大手荷物容量は、手荷物を含め、20kgです。最大制限重量を超える手荷物は航空機への搭載を拒否され、超過手荷物料金を払っても許可されません。超過手荷物は当社が保管し、南極大陸から戻るとすぐに各航海に該当する到着港/空港で旅客に返却します。

写真撮影

旅客は航海中に当社が旅客の写真撮影をするのを許可し、それらの映像に関する一切の権利を放棄します。航海中に写真を撮られたくない旅客は、航海に先立って、書面にて通知しなければなりません。

法および管轄

本契約および本契約により生じる紛争はチリ共和国の法律に準拠し、かつ解釈されるものとします。

この旅行条件書は、「Antarctica21社の条件書(英文)」を日本語に翻訳したものです。すべてにおいて「Antarctica21社の条件書(英文)」が優先します。

ご案内

- (1)パンフレット記載の代金はすべてUSドルで表示されています。
- (2)代金は、日本円でお支払いいただけます。
- (3)為替レートは請求書発行日の銀行キャッシュセリングレート(CASH S.)を適用いたします。
※為替レートは日々変動しますので、予約時にご確認ください。

■申込金 大人お1人様 US \$3,000

※但し、6・7日間コース、MAG02-TFは大人お1人様 US \$1,500

■残金のお支払い ご旅行出発の121日前までにお支払いいただけます。

(注)残金をクレジットカードでお支払いの場合には、残金に対して2.5%の手数料を申し受けさせていただきます。

■子供料金 (両親或いは、保護者と同行する8歳以上12歳迄のお子様)は、大人代金の5%引きです。

■取消料

取消日	取消料
予約時から120日前まで	US\$ 1,000
179日前～120日前まで	申込金全額
119日前～90日前まで	旅行代金の90%
89日前～60日前まで	旅行代金の92.5%
59日前～30日前まで	旅行代金の95%
29日前～当日まで	旅行代金の100%
旅行開始後、無連絡不参加	旅行代金の100%

※クルーズ旅行取消費用担保特約(キャンセル保険)に加入することをおすすめいたします。

■旅行代金に含まれるもの

- 日程の1日目、プンタ・アレナス空港からホテルまでの送迎
※但し、プンタ・アレナス空港には遅くとも**午後2時までに到着**した 경우에 限ります。
- 日程の1日目、宿泊ホテルでの南極旅行説明会とブーツの受け渡し、ウエルカムディナー(ドリンク付)
- 日程の1日目、プンタ・アレナスのホテル・カボ・デ・オルノスなどでの**宿泊と翌日の朝食**
- 日程通りに南極からプンタ・アレナスに帰還した日の宿泊ホテル(ホテル・カボ・デ・オルノス又は同等クラス)と翌日の朝食
- 南極から帰還した際、空港からホテルまでの送迎と最終日、宿泊ホテルから空港への送迎(但し、当初の予定日より遅れてプンタ・アレナスに帰還した場合、プンタ・アレナス空港到着で旅行は終了となります。)
- 日程に明示されたプンタ・アレナス/キングジョージ島のフレイ基地間の航空運賃
- クルーズ中の全食事(朝食と昼食はビュッフェ、夕食はメニューから選択できる3コースディナー)
- クルーズ中の**昼食と夕食の際、ワインとビール、ジュース、ソフトドリンク、飲料水の提供**
- クルーズ中、船内では24時間、コーヒーと紅茶、ココア、カプチーノ、飲料水、スナックの提供
- 南極半島沿いの探検クルーズ ●エクスプローラーズ・ハウスの利用
- 南極でのガイド同行での上陸観光やゾディアッククルージング
- 南極クルーズ前後の情報資料の提供
- 南極旅行で必需品の**防水長靴の貸与**
- 緊急時対応計画 ●IAATOのパスセンジャー・フィー

■旅行代金に含まれないもの

- 旅行開始前後の宿泊、食事、エクスカーション、送迎
- 南極から帰還した日の夕食
- クルーズ中、船内のバーで購入した飲料
- 海外旅行保険
- 個人的な通信費、クリーニング代、お土産など
- 船内チップ
- パスポート取得代金や空港税
- オプション・アクティビティ

南極探検クルーズは、綿密な計画のもとに安全を最優先にご案内しておりますが、厳しい自然環境の下、天候や氷、海象など予期せぬ理由で日程の変更を余儀なくされる場合があります。最善を尽くしてご案内致しますが、明示した日程は目安としてご参照ください。最終の日程は、天候や氷、海象の状況によって決定されますので、予めご理解の上、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

お申込みから出発まで

ご予約

- ↓ 電話またはEメールでご予約ください。
(持病をお持ちのお客様はご予約時にお知らせください。)

ご予約の回答

- ↓ ご予約の回答まで2～3日間を要します。(土・日・祝祭日を除きます)ご予約の回答は、電話またはEメールにてご連絡いたします。

申込書と申込金

- ↓ ご予約がOKになりましたら「申込書」と「申込金の請求書」をお送りいたします。

「申込書」をご記入の上、「パスポートの顔写真が貼ってあるページのコピー」を添えて同封の返信用封筒にて弊社宛てお送りください。

「申込金」は、弊社指定の銀行口座にお振込みください。

お支払いは日本円でお振込みください。為替レートは、請求書発行日の**銀行キャッシュ・セリングレート(CASH S.)を適用**いたします。申込金は、クレジットカードでのお支払いはできません。予めご了承ください。

契約の成立

- ↓ 申込書と申込金を弊社が受領した時点で契約が成立いたします。

残金のお支払い

- ↓ 残金請求書をお送りいたしますので、ご旅行の121日前までに弊社指定の銀行口座にお振込みください。

(注)残金をクレジットカードでお支払の場合、残金に対して2.5%の手数料を申し受けませす。予めご了承ください。

契約書類等

- ↓ ご旅行出発の4ヶ月前頃に「極地探検クルーズ契約書類」をお送りいたしますので、同封の書類をご記入の上、弊社宛てご返送ください。書類は次の通りです。
 - (1) 南極探検クルーズ契約書
 - (2) 健康情報(健康アンケート)
 - (3) ゴム長靴のオーダーフォーム
 - (4) 南極環境保護法第5条第3項に基づく届出書

最終書類及び資料の発送

- ↓ ご旅行出発の4～3週間前頃に最終書類をお送りいたします。

ご旅行出発

- ↓ ご旅行に出発。夢と感動にあふれた南極エアー&クルーズをお楽しみください!

チリのインフォメーション

- 日本国籍の場合、観光目的であれば90日以内の滞在は無査証
- 通貨：CLP(チリ・ペソ) ※日本円換算で約0.15円(100ペソで約15円)
- プンタ・アレナスの気温(12月～2月)：最低気温5度～最高気温14度
- 時差：UTC-3 ※日本の時間より12時間遅れています。
上記の時差は、サマータイム実施時期のものとなります。
- プンタ・アレナス市内と空港は、タクシー利用で所要約35分(距離20km)
※市内と空港間の交通機関は、バス又はタクシーのみ
- プンタ・アレナスの電圧とコンセント：220V / 50Hz。コンセントは主に2穴タイプです。一部、3穴(B3、BF、SEタイプ)もあります。

海外旅行保険加入のご案内

南極エアー&クルーズでは、人間の住んでいない遠隔地を訪れるため、病気や怪我で緊急の入院が必要となった場合、飛行機のチャーター料金やその他の経費で高額な費用が発生します。この旅行にご参加いただくお客様は、**海外旅行保険**(3千万円以上のセットタイプ)への加入が参加条件となります。また、ご旅行出発前に病気や怪我等で旅行をキャンセルしなければならなくなった時のため「**クルーズ旅行取消費用担保特約**(キャンセル保険)への加入をおすすめいたします。尚、クレジットカード付帯のサービス保険では、ご旅行をお引き受けできません。予めご理解ご了承ください。

●お申込み・お問い合わせは

ANTARCTICA 21 日本地区正規代理店

 **株式会社クルーズライフ**

日本旅行業協会正会員 観光庁長官登録旅行業第2054号
〒104-0032東京都中央区八丁堀4-10-8 第3SSビル303

TEL **03-6228-3981**

FAX **03-6228-3982**

E-mail **contact@cruiselife.co.jp**